



ライオンズクラブ国際協会 333-E地区

地区ガバナー 齊藤 正行

2023-2024年度

地区ガバナー スローガン

そなえよつねに

アクティビティ スローガン

地域に発信!
我々の存在と活動
そして We serve

目 次

研修会プログラム	P.04
次期キャビネット組織図（案）	P.06
地区ガバナー 渡辺 博	P.07
元国際理事・元地区ガバナー・地区名誉顧問 川島 正行	P.08
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 岡野 良男	P.09
地区ガバナーエレクト 齊藤 正行	P.10
次期第1副地区ガバナー 椎名 健二	P.14
次期第2副地区ガバナー 若林 純也	P.15
次期キャビネット幹事 栗原 裕一	P.16
次期キャビネット会計 久米 雅文	P.17
次期 GLT コーディネーター 結城 健一	P.18
次期 GMT コーディネーター 幸野 眞一	P.19
次期 GST コーディネーター 森重 英明	P.20
次期 SCP・FWT コーディネーター 桜井 政利	P.21
次期 GLT 委員長 関川 恵一	P.22
次期 GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員会 奈良 和彦	P.23
次期 GMT・GMA・会員満足度委員会 藤田 匡史	P.24
次期 GET 委員長 入江 謙吾	P.25
次期 SCP・FWT 委員長 渡辺 まり恵	P.26
次期 LCIF・国際大会参加委員長 車田 一恵	P.27
次期 PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員長 飯田 修	P.28
次期環境保全・献血・献眼委員長 山関 重人	P.29
次期ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 来栖 慎太郎	P.30
次期 YCE・LEO・青少年健全育成委員長 田中 仁視	P.31
プロトコール（案）	P.32
2023-2024 年度 三役研修会分科会担当者・会場	P.33
分科会会場案内図	P.34
第1分科会 ゾーン・チェアパーソン	P.35
第2分科会 クラブ会長	P.36
第3分科会 クラブ幹事・会計	P.37
第4分科会 GLT 委員会	P.38
第5分科会 GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員会 GMT・GMA・会員満足度委員会/GET 委員会	P.39
第6分科会 SCP・FWT 委員会	P.40
第7分科会 LCIF・国際大会参加委員会	P.41
第8分科会 PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員会	P.42

第9分科会 環境保全・献血・献眼委員会	P.43
第10分科会 ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	P.44
第11分科会 YCE・LEO・青少年健全育成委員会	P.45
ゾーン・チェアパーソンの役割	P.46
地区委員長・地区委員の役職について	P.54
地区委員会、事務手続き等の確認	P.54
クラブ3役の職務	P.55
会長の職務	P.55
幹事の職務【新入会員入会式要領・インターネット報告システム】	P.59
会計の職務【国際協会会計報告書・複合地区・地区費請求書（参考資料）】	P.69
地区費・その他納入先一覧	P.75
333-E 地区「統一見解」	P.76
記念式典・エクステンションについて	P.78
2023-2024 年度 ガバナー公式訪問スケジュール	P.83
2023-2024 年度 クラブ周年行事予定表	P.84
2023-2024 年度 333-E 地区年間行事	P.85
333-E 地区事業支援基金運用規則（案）	P.86
333-E 地区 内規慶弔見舞規定（案）	P.87
地区緊急災害対策本部規則（案）	P.88
地区ガバナーエレクト紹介	P.99
2023-2024 年度 キャビネット幹事・会計予定者経歴書	P.100
ライオンズクラブ分布図	P.101
333-E 地区 ライオンズクラブの現況	P.102
ライオンズクラブ使用略語	P.103
ローマ字／カナ対応表	P.104
キャビネット事務局の運営	P.106

研修会プログラム

場所：クラフトシビックホール土浦

● 受付 12:00～13:00

● 全体会議[A] 13:00～14:00

会場：大ホール

	総合司会 次期キャビネット幹事	栗原 裕一
1. 開会宣言・開会ゴング	地区ガバナー	渡辺 博
2. 国旗に敬礼・国歌斉唱		全 員
3. 物故ライオン・献眼者に黙祷		全 員
4. ライオンズヒム斉唱		全 員
5. キャビネット役員紹介	キャビネット幹事	塚本 勝則
6. 次期キャビネット役員紹介	次期キャビネット事務局長	太田 敬
7. 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	渡辺 博
8. 元国際理事挨拶	元国際理事 GAT 日本全域副リーダー	川島 正行
9. 地区名誉顧問会議長挨拶	会議長	岡野 良男
10. 挨拶	次期第1副地区ガバナー 次期第2副地区ガバナー	椎名 健二 若林 純也
11. 地区ガバナーエレクト方針説明	地区ガバナーエレクト	齊藤 正行
12. 各分科会、会場の説明	次期キャビネット事務局長	太田 敬
13. 休会宣言	地区ガバナー	渡辺 博

● 分科会 14:15～15:30

第1分科会	ゾーン・チェアパーソン	1F	第1会議室
第2分科会	クラブ会長	2F	小ホール
第3分科会	クラブ幹事・会計	1F	大ホール
第4分科会	GLT 委員会	1F	第2・3会議室
第5分科会	GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員会 GMT・GMA・会員満足度委員会 GET 委員会	3F	会議室
第6分科会	SCP・FWT 委員会	1F	第2・3会議室
第7分科会	LCIF・国際大会参加委員会	1F	楽屋2
第8分科会	PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員会	1F	楽屋3
第9分科会	環境保全・献血・献眼委員会	2F	小ホール入口

第10分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	1F	第2・3会議室
第11分科会	YCE・LEO・青少年健全育成委員会	1F	第2・3会議室

● 全体会議[B] 15:45～17:00

会場：大ホール

- | | | |
|-----------------------|----------------------------|-------|
| | 司会 次期キャビネット事務局長 | 太田 敬 |
| 1. 開会宣言・開会ゴング | 地区ガバナー | 渡辺 博 |
| 2. コーディネーター方針説明 | | |
| | 次期 GLT コーディネーター | 結城 健一 |
| | 次期 GMT コーディネーター | 幸野 眞一 |
| | 次期 GET コーディネーター | 若林 純也 |
| | 次期 GST コーディネーター | 森重 英明 |
| | 次期 SCP・FWT コーディネーター | 桜井 政利 |
| 3. 分科会報告 及び 地区委員長方針発表 | | |
| 第1分科会 | 地区ガバナーエレクト | 齊藤 正行 |
| 第2分科会 | 地区ガバナー | 渡辺 博 |
| 第3分科会 | 次期キャビネット幹事 | 栗原 裕一 |
| 第4分科会 | 次期 GLT 委員長 | 関川 恵一 |
| 第5分科会 | 次期 GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員長 | 奈良 和彦 |
| | 次期 GMT・GMA・会員満足度委員長 | 藤田 匡史 |
| | 次期 GET 委員長 | 入江 謙吾 |
| 第6分科会 | 次期 SCP・FWT 委員長 | 渡辺まり恵 |
| 第7分科会 | 次期 LCIF・国際大会参加委員長 | 車田 一恵 |
| 第8分科会 | 次期 PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員長 | 飯田 修 |
| 第9分科会 | 次期環境保全・献血・献眼委員長 | 山関 重人 |
| 第10分科会 | 次期ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 | 来栖慎太郎 |
| 第11分科会 | 次期 YCE・LEO・青少年健全育成委員長 | 田中 仁視 |
| 4. 次年度年次大会委員長挨拶 | 次年度年次大会委員長 | 池田 正行 |
| 5. 総 評 | 地区ガバナーエレクト | 齊藤 正行 |
| 6. 閉会宣言・閉会ゴング | 地区ガバナー | 渡辺 博 |



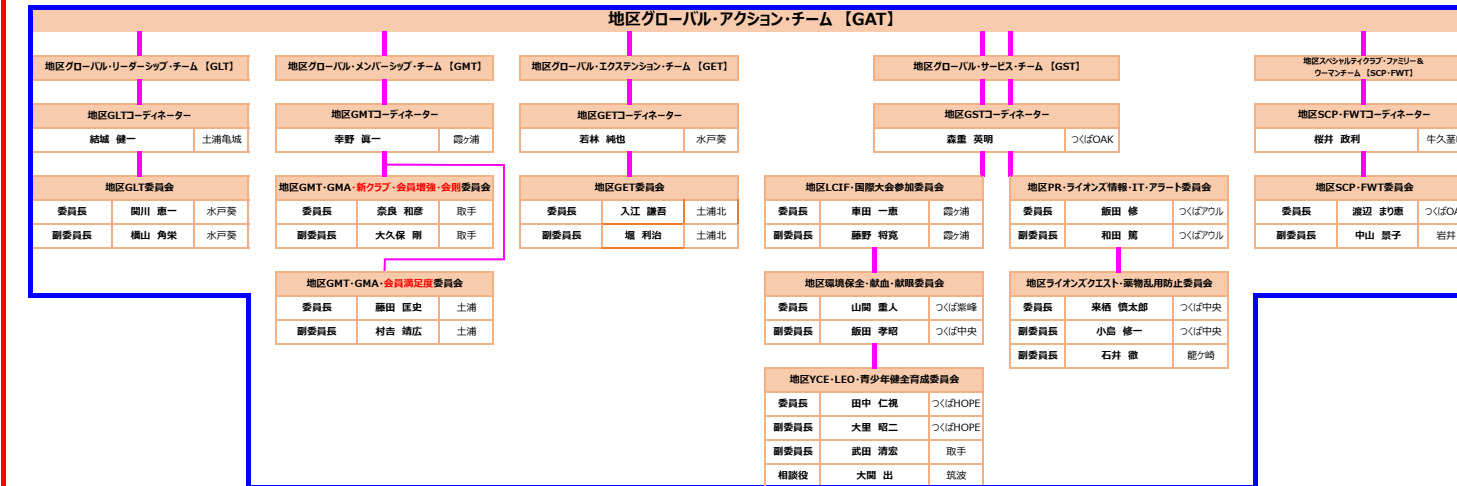
2023-2024年度 ライオンズクラブ国際協会333-E地区 キャビネット組織図

元国際理事	川島 正行	土浦北
元地区ガバナー会議長	渡辺 博	土浦
元地区ガバナー	鈴木 正二	日立中央
	横谷 浩史	水戸
	萩原 光哉	土浦北
	小吹 勇	石岡
	平田 石根	土浦環
	大竹 伸一	水戸葵
	下川 利雄	鹿島
	中嶋 正昭	日立
	川島 正行	土浦北
	根本 昌卓	取手
	大高 宣靖	水戸
	山川 洋	牛久基崎
	岡野 良男	土浦環
	渡辺 博	土浦

緊急援助委員会		
地区ガバナー	齊藤 正行	筑波
第1副地区ガバナー	椎名 健二	牛久基崎
第2副地区ガバナー	若林 純也	水戸葵
キャビネット幹事	栗原 裕一	筑波
キャビネット会計	久米 雅文	筑波
4R2Z-ZC	高島 純一	つくば西

地区緊急災害対策本部		
地区ガバナー	齊藤 正行	筑波
第1副地区ガバナー	椎名 健二	牛久基崎
第2副地区ガバナー	若林 純也	水戸葵
地区アラート委員長	飯田 修	つくばアウル

地区ガバナー	ガバナーズローガン	ガバナーチーム	キャビネット運営・執行部	
	齊藤 正行 (筑波)	そなえよつねに	地区ガバナー 齊藤 正行 筑波	キャビネット幹事 栗原 裕一 筑波
			第1副地区ガバナー 椎名 健二 牛久基崎	キャビネット会計 久米 雅文 筑波
地区GATファシリテーター		第2副地区ガバナー 若林 純也 水戸葵	キャビネット事務局長 太田 敬 筑波	



ライオンズクラブ国際財団LCIF	地区LCIFコーディネーター	齊藤 正行 筑波
	地区LCIF副コーディネーター	椎名 健二 牛久基崎

キャビネット副幹事			
菊地 一也	筑波	坂寄 剛	筑波
大山 隆之	筑波	菊田 康人	筑波
島貫 俊和	水戸葵	岡田 浩一	牛久基崎
大賀 研二	牛久基崎	徳崎 正和	つくば中央
吉沼 薫	つくばOAK	山本 さゆり	つくばアウル
黒田 健祐	つくば東峰		

監査委員			
綿引 隆	霞ヶ浦	池田 隆久	霞ヶ浦

指名選挙委員会			
委員長	実川 昌成	取手中央	
委員	磯崎 孝雄	那珂	
	岡本 悠弘	霞ヶ浦	

第70回地区年次大会			
大会委員長	池田 正行	つくばOAK	
実行委員長	塚越 和之	つくばOAK	
実行副委員長	木村 健司	つくばOAK	
大会事務局長	坂野 公一	つくばOAK	

年次大会副委員長			
鈴木 一央	土浦	佐藤 三典	土浦亀城
吉原 良典	阿見	田中 義法	土浦環
森下 勝美	土浦北	藤又 信雄	美浦
藤岡 綱	霞ヶ浦	加藤 和雄	土浦SORA
染谷 浩	筑波	平津 茂	つくば中央
佐野 崇史	つくば西	大関 健一	つくばOAK
鈴木 史人	つくばアウル	坂田 大和	つくば東峰
坂 正徳	つくばHOPE		

1R			2R		3R		4R		5R		6R		7R	
1Zゾーン・チェアパーソン	2Zゾーン・チェアパーソン	3Zゾーン・チェアパーソン	1Zゾーン・チェアパーソン	2Zゾーン・チェアパーソン	1Zゾーン・チェアパーソン	2Zゾーン・チェアパーソン	1Zゾーン・チェアパーソン	2Zゾーン・チェアパーソン	1Zゾーン・チェアパーソン	2Zゾーン・チェアパーソン	1Zゾーン・チェアパーソン	2Zゾーン・チェアパーソン	1Zゾーン・チェアパーソン	2Zゾーン・チェアパーソン
市川 薫	鈴木 光成	斎藤 忠一	鯉淵 仁志	山名 一夫	本多 信幸	畑岡 洋二	北嶋 政一	富島 純一	松野 演之	武田 浩明	仲田 一良	峯 亮	関口 忠直	菊池 忠男
(高 萩)	(勝 田)	(常 陸 大 子)	(水 戸 北)	(鹿 島)	(石 岡)	(笠 間)	(土 浦 亀 城)	(つくば西)	(龍ヶ崎)	(取手中央)	(岩 瀬)	(しもつま)	(総 和)	(石 下)
日立	勝田	常陸太田	水戸	大洗	石岡	岩間	土浦	筑波	龍ヶ崎	取手	岩瀬	下館	古河	岩井
高萩	那珂湊	常陸大宮	水戸葵	鹿島	八郷	笠間	土浦亀城	つくば中央	江戸崎	守谷	眞壁	茨城八千代	総和	石下
日立中央	東海	那珂	水戸西	鉾田	美野里	内原	阿見	つくば西	牛久基崎	取手大利根	協和	下館巴	茨城三和	水海道
日立桜	勝田グリーン	常陸大子	水戸東	潮来	常陸小川		土浦環	つくばOAK	竜ヶ崎さきさう	利根	常陸大和	しもつま		茨城境
日立きらら	ひたちなかベスト		水戸南	神栖	茨城ひぬま		土浦北	つくばアウル				下館シニア		つくばみらい
日立ブーケ			水戸北	行方			美浦	つくば東峰				筑西		ごか
北茨城桜			水戸チアフル				霞ヶ浦	つくばHOPE						
							土浦SORA							
■クラブ支部						■レオクラブ								
1R1Z 日立桜LC 多賀桜支部	4R1Z 土浦北LC ロータス支部	4R2Z 筑波LC ハッピーチャイルド支部	4R2Z つくば西LC ラブアース支部	6R1Z 協和LC ごたま支部	7R2Z 茨城境LC WestFuture支部									
2R1Z 水戸葵LC アラート支部	4R1Z 霞ヶ浦LC わかさぎ支部	4R2Z 筑波LC ヘレンケラー支部	4R2Z つくばOAKLC クララ支部	6R2Z 下館巴LC 館支部										
4R1Z 土浦LC フード/センター支部	4R1Z 霞ヶ浦LC しらほ支部	4R2Z つくば中央LC むすび支部	4R2Z つくばOAKLC Art支部	7R1Z 古河LC UFK支部										
4R1Z 土浦亀城LC いずみ支部	4R2Z 筑波LC ヤングライオンズ支部	4R2Z つくば中央LC ハックキャストイング支部	5R1Z 牛久基崎LC まんぷく支部	7R2Z 岩井LC 華の会支部										
						4R2Z 筑波LC 筑波レオクラブ								
						4R2Z つくばOAKLC つくばBLISSレオクラブ								
						6R1Z 協和LC 協和レオクラブ								



ご 挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
地区ガバナー 渡辺 博

本日、次期キャビネット構成員、クラブ三役研修会が齊藤正行地区ガバナーエレクト主導のもと、盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

ご承知の通り、齊藤正行地区ガバナーエレクトは 4R2Z、56 年の歴史において初の地区ガバナーに就任予定です。

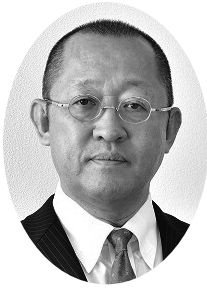
333-E 地区として現在 15 ゾーンありますが、この 4R2Z はここ数年、会員増強の勢いがあり、この 3 年間、4R2Z 内で 2 つの新クラブが結成している勢いあるゾーン、このタイミングでの新規キャビネット結成はおおいに期待し、齊藤正行ガバナーエレクトには 333-E 地区リーダーとして十分に発揮して頂きたいと思うのと同時に、次年度は前ガバナーとして齊藤正行キャビネットをしっかり支えて参りたいと思います。

さて本日ご参加の次期ゾーン・チェアパーソン、地区委員、またクラブ会長はじめとする三役の皆様、期待と不安でいっぱいだと思います。ライオンズクラブは単年制もあり、この一年間、思う存分ライオンズ活動に励んで頂きたいと思います。本日ご参加の皆様は地区・ゾーン・クラブを代表して参加されていると思います。その背後にはメンバーが待っています。

私はガバナーとして年初より伝えてきたのは既成概念にとらわれることなく、新しいチャレンジに立ち向かってください。と言い続けて参りました。歴史あるクラブになればなるほど、なかなか新しいチャレンジに向かうことは難しいと思いますが、ここはあえて、歴史あるクラブほど、新しいことにチャレンジしてみてください。クラブの風向きが変わった時こそ、変革の追い風が吹きこんでまいります。

ぜひメンバーの皆様への高揚されるライオンズ活動にリーダーシップを発揮して頂き、来年の今頃、この一年間やり切った！と思えるような活動をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

We S e r v e !



ご 挨拶

ライオンズクラブ国際協会
元国際理事 川島 正行

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区 DGE 齊藤正行 次期「キャビネット構成員・クラブ3役研修会」へお集まりいただき感謝申し上げます。

コロナも世界中で落ち着きを見せ2019年以前を取り戻してきたように思いますが、世界は一瞬にして変わってしまい全てが昔の延長上ではなくなりました。地域においても求められる奉仕が変わり私達自身変化しなければなりません。

その中で本日の研修会は、改めて自分自身の奉仕の方向性等確認できるものになる事と思います。

私たちライオンズにおいては政治・宗教を語る事は馴染みませんが、いま世界の問題は私たちの経済や生活にまでも波及する事となっています。

現在の不確実な時代は、問いを立て考える力が必要です。

またルーティーンを変えると新しい可能性が広がってきます。

ライオンズの本分は「友愛と相互理解の精神」

そしてライオンズの定義は「奉仕する事」

DGE 齊藤正行はじめ皆様におかれましては既に心は走り始めている事と思います。地区においてはガバナーの下、そしてゾーン・クラブにおいてはそれぞれの役職者の下、ライオンズクラブ国際協会の方向性が間違いなく伝わるようご協力お願い致します。

今年も色々な事が起こるかも知れませんが、変化があれば混乱が生じます。多少の混乱はあって然るべきと変化する心を持ち奉仕活動に協力いただき、また地域においてリーダーシップを発揮して頂けるようお願い致します。

結びに本日の次期「キャビネット構成員・クラブ3役研修会」が皆様にとって一年の始まりにふさわしい研修会となり、併せて皆様のご健康・ご活躍をご祈念し挨拶とさせていただきます。

We Serve !



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 岡野 良男

本日は 2023-2024 年度キャビネット構成員・クラブ三役研修会がコロナの影響の無い状態で開催できますこと誠におめでとうございます。

また、次期のキャビネット構成員、クラブ三役の皆様におかれましては各役員へのご就任おめでとうございます。気持ちも新たにこの研修会に臨まれている事とお慶び申し上げます。

さて、この研修会は地区と齊藤正行ガバナーエレクトにとって最も重要な事業であると思います。

齊藤正行ガバナーエレクトのスローガンは「そなえよつねに」であります。私もボーイスカウトの出身でありますので心にしみついた非常に懐かしい言葉であります。意味合いとしては「いつ何時、いかなる場所で、いかなる事が起こった場合でも善処が出来るように、常々準備を怠ることなかれ」ということです。

常々準備するものとは以下の三項目が該当する事だと思います。一番目は「心」（全ての物や状況は変わり続けます、常に変化する状況を恐れずに受け入れ、その時が来た時にいかに心を乱さずにいられるか）、二番目は「身体」（地味で当然のことながら、活動するのも考えるのも健康な身体があつてこそ）、三番目は「技術」（物理的なものから思考・方法論に至るまで、技術はその人の持つ力です。日々鍛錬を忘れず、向上心を持って物事に取り組む）ということ。

各クラブ会長におかれましては、それぞれ会長スローガンをたてられクラブ運営をされていかれる事と思いますが、国際会長テーマの「We S e r v e」（我々は奉仕する）を基本に、ガバナーズスローガンとの整合性をとりながら、ベクトルを合わせて活動されることをご祈念申し上げてご挨拶と致します。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
地区ガバナーエレクト 齊藤 正行

本日はライオンズクラブ国際協会 333-E 地区 次期キャビネット構成員・クラブ三役研修会へお集まりいただきまして、心より感謝申し上げます。並びに各役員へのご就任おめでとうございます。コロナも終息し、いよいよ本格的に世界が動き出しました。さて、先に開催されました第 69 回年次大会におかれまして皆様のご信任をいただきましたこと、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

私達ライオンズクラブの定義は「奉仕する事」であります。しかし私達メンバー自身が健康で心も豊かにならなければ、そして何よりメンバー同士の絆と団結がなければ人々に奉仕するなど到底できる事ではないと私は考えます。誰も失敗や間違いをすることもあるでしょう。その時にどう対応するのか、間違いをダメ出しするのか責めるのか。そうではなく、我々はボランティア団体、友愛と相互理解の精神の下、時間も使い、体も使い、お金も使い集まった仲間なので、楽しく仲良く活動したいと私は考えています。メンバーの皆様宜しくお願い致します

私のスローガン「そなえよつねに」、アクティビティスローガン「地域に発信 我々の存在と活動 そして We serve 」を掲げさせて頂きました。「そなえよつねに」とは、ライオンズも仕事もいつも先を考え色々な事を想定して準備しておくことが大切な事、何が合理的か優先順位はどうか、自分達のクラブの 10 年後 20 年後を今一度考えて見て頂きたい。とはいえ、中々現実は厳しいですよね。私もまだまだではありますが、先輩方、メンバーの皆様からのご指導を頂きながら、これからも 333-E 地区の為にライオンズ活動に励んでまいります。

それでは 1 年間宜しくお願い致します。

最後に、私達の大切な人々、仲間のライオンズ、私達が奉仕する人々に今日も素晴らしい 1 日を。

We serve



ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区

地区ガバナー 齊藤 正行

2023-2024年度

～～ 地区ガバナースローガン ～～

そなえよつねに

～～ アクティビティスローガン ～～

地域に発信！

我々の存在と活動

そして We serve

～～ ガバナー方針 ～～

1. つねに 優先順位を考えた行動をしよう
2. つねに 地域社会を考えた奉仕をしよう
3. つねに どうすればクラブが一丸となれるか考えよう
4. つねに メンバーとの交流を深めよう
5. つねに より良い結果を求めていきましょう

■地区ガバナースローガン

「そなえよつねに」

ライオンズクラブ活動の原点は、「奉仕活動」にあります。

それぞれの地域で活動するライオンズクラブ各クラブ会長、メンバーの皆様は、ライオンズヒムの歌詞の通り、高い志と品格を持った方々ばかりと感じております。

私たちキャビネットは、各クラブ会長をはじめ、メンバーの皆様を応援して参ります。

今期掲げるスローガンは、「そなえよつねに」です。

台風や地震、大雪などの自然災害や、最近は疫病で何年も大変な思いをしてきました。

どれも、明確にいつやってくるのかという情報はなく、万が一のために対応できるように備えるしかないと思います。

「そなえよつねに」は災害時だけではなく、日々の生活の中にも、先を見据えた行動、（そうなるかもしれない）など、平時から備え、有事の際は適切な対応を求められることがあると思います。

そして、ライオンズクラブ活動としては、今まで活動してきた奉仕活動は大事です。

将来、「どのような活動ができるか」や「必要とされる活動は何か」考えていただき、今までの活動を振り返り、今後に活かしてほしいです。

地域に発信！ 我々の存在と活動 そして We serve

私たちは奉仕します。(We Serve)

ライオンズクラブは「奉仕活動」に尽きます。その活動のため、皆様のクラブのある地域に住む方々やその地域に関わる方々が集まり、ライオンズクラブができていると思います。奉仕活動は、1人ひとりが、様々な視点で地域・社会等が抱える問題を感じ、または、要望を頂くなど、各クラブで話し合いを行い奉仕活動に生かされ、地域で必要とされる活動を、一人ひとりが、高い志、誇り、品格を持ち活動を行っていただきたいです。

そして、奉仕活動を通し、メンバー同士の絆を深め、新たな仲間をお誘いいただくことで、奉仕活動の手を増やしていただきたいです。

私たちライオンズの存在や、活動は、まだまだ地域（世間）に正確に認知されていないと感じております。ぜひ、クラブで行っている奉仕活動を地域はもちろん、日本へ世界へと発信していただき、私たちを正確に認知していただけるよう皆様のお力添えを賜りますよう宜しくお願い致します。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期第1副地区ガバナー 椎名 健二

次期キャビネット構成員、クラブ三役の皆様におかれましては役員へのご就任、誠におめでとうございます。

私は、昨年11月に開催された「第2副地区ガバナー空席補充特別会議」にてご信任いただきまして、約半年間第2副地区ガバナーとして渡辺地区ガバナー、斉藤地区ガバナーエレクトのもと学ばせていただきました。また、去る4月1日(土)には第69回年次大会の代議員総会において次期第1副地区ガバナーへの信任をいただくことができました。この場をおかりしまして333-E地区メンバーの皆様にご心より御礼申し上げます。

ライオンズクラブの役職の任期は原則として1年です。本日開催されます「次期キャビネット構成員、クラブ三役研修会」は、新年度が始まる7月前に地区ガバナー方針を理解し、そして役職の役割を認識して行動に移す準備をするために実施するものです。

約3年間というコロナ禍でしたが、5月8日(月)に5類へと移行し、ひとつの区切りを迎えました。これからのライオンズ活動は、コロナ禍以前に戻っていくものと思われまます。ライオンズクラブ活動の醍醐味は、世のため人のためにさまざまな形で貢献していくことはもちろんですが、ライオンズクラブメンバーとの出会いの場でもあります。キャビネット構成員、クラブ三役の役職はまさに多くのメンバーと出会える絶好の機会です。一年間の役職活動を通して、ぜひ多くのメンバーと出会い、仲間作りをしていただければと思います。

次期齊藤地区ガバナースローガンは「そなえよつねに」、アクティビティスローガンは「地域に発信！我々の存在と活動 そして We serve」を掲げました。コロナ禍がひとつの区切りを迎え、新しい時代に突入する1年になります。7月より齊藤地区ガバナーエレクトを大いに盛り上げ、楽しく充実したライオンズ活動の1年にしてまいりましょう。

私も齊藤キャビネットの一員として全力で取り組んでまいります！

We Serve!



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期第2副地区ガバナー 若林 純也

2023-2024 年度第2副地区ガバナーを務めさせていただきます。L 若林純也です。よろしくお願いたします。2023-2024 年度第2副地区ガバナーは新設されたプログラム GET (グローバル・エクステンション・チーム) コーディネーターも兼務させていただきます。

GET の活動は「新クラブ結成」であり、その目的は会員増強でライオンズクラブの活動を衰退させないことです。近年言われ続けております会員減少の問題は人口減少に連動する問題であり、そうしたなかで会員の増強、活性化を図っていくことは容易なことではありません。しかし皆さんご存知のとおりライオンズクラブには楽しい仲間と崇高な奉仕活動があり、地域に欠かせない存在であることは何物にも代えがたいもので、これに共感する新たなメンバーを拡大していくことは不可能ではないと考えます。高度経済成長期やバブル時代と空気感の変わった現代では、視点や概念を変え新たな時代のライオンズを創造する必要があり、国際協会では GMA や FWT、SCP など有効なプログラムが発信されています。仲間 5 人で支部を結成し、人数が増えればエクステンションし新クラブが誕生します。誤解を恐れずに言わせていただくなら、大きいクラブにデメリットもあるとするならば、趣向を変えた別クラブや支部として分割したり、少人数のクラブ同士がひとつのクラブとして団結し活性したり、市町村の枠に捉われず越境し広域的なクラブとして活動するのも良いかもしれません。「あなたのクラブはあなたのやり方で」と国際協会も発信しています。多様化した概念で新しいライオンズクラブを創っていく時代がきています。

新役員皆さまの活躍により自ら奉仕を楽しみ、ライオンズクラブが地域社会に貢献されますことを祈念しご挨拶とさせていただきます。We Serve !



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期キャビネット幹事 栗原 裕一

2023-2024 年度キャビネット構成員・クラブ三役研修会開催にあたり次期キャビネット幹事としてご挨拶させていただきます。

私は筑波ライオンズクラブ所属 L 栗原裕一です。2013 年にライオンズクラブに入会いたしました。今年で 10 年目になります。クラブ会計、第 50 代クラブ会長、GLT 地区委員、GMT 地区委員長、GMT 地区コーディネーターを経験させていただきました。活動年数がふえるのと比例してライオンズクラブのモットーである「われわれは奉仕」するという気持ちが芽生えていきました。

入会当初から奉仕の心という事が理解できるメンバーは少なく、活動を通じて徐々に奉仕の心が芽生えるものだと思います。皆さんはクラブの中心であるクラブ三役を拝命することになりました。クラブのリーダーシップをとる立場となります。クラブを引っ張り奉仕すると、これまでとは違った角度から地域をみることが出来ます。違った角度とは何かというと地域のリーダー(行政や各種団体)と地域に求められているライオンズならではの奉仕について話し合うことができ企画もできたりします。同じリジョンや同じゾーンで合同での奉仕も企画出来ます。

つまり地域を引っ張る存在になります

コロナももう終息の兆しが見受けられます。今まで思うような奉仕活動や歴代が続けられてきた奉仕活動が出来なかった分、この一年は地区ガバナー齊藤正行のもとで一度しかない 2023-2024 年度をやりがいのある一年にしていただければ幸いです。私の役目は皆さんの活動がスムーズに行くようにサポートすることと、ガバナーが方針通りに事業が進むことのサポートで御座います。

一年間、何卒宜しく願い申し上げます。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期キャビネット会計 久米 雅文

この度、2023-2024 年度ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区キャビネット会計を仰せつかりました、4R2Z 筑波ライオンズクラブ所属 L 久米雅文と申します。

齋藤正行地区ガバナーエレクトのご指導の下、キャビネット会計として、会員の皆様の大切な会費をお預かりする大変な職責を仰せつかり恐縮致しております。

キャビネット会計として、地区の皆様の活動が有意義なものとなりますよう一生懸命努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

次年度のガバナースローガン「そなえよ つねに」を皆様と共に同じ志を持つ仲間として思いやりのある奉仕活動をしていきたいと思っております。不慣れな職務ではありますが、皆様のご理解ご協力を頂きながら1年間精一杯務めさせていただきます。

333-E 地区そして各クラブの益々のご活躍をご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

1年間どうぞよろしくお願い致します。

We Serve



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-地区
次期 GLT コーディネーター 結城 健一

2023-2024 年度、GLT コーディネーターを仰せつかりました 4R1Z 土浦亀城 LC 所属 L 結城健一です。1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

次年度、齊藤正行地区ガバナーの地区ガバナースローガンである「そなえよつねに」、そしてアクティビティスローガン「地域に発信！我々の存在と活動そして We serve」の下ガバナー方針をしっかりと受け止めながら、以下の 4 点に取り組んでまいります。

- 研修会を通じて、次世代のリーダー発掘、育成につなげる
- 地区若手メンバー交流を促進し、退会防止へつなげる
- ライオンズ学習センターを中心としたインターネットを活用した研修を推進する
- 新入会員への会員オリエンテーション

これらを通じて、地区メンバーの皆様とコミュニケーションを大切にしながらサーバントリーダーシップを基に「奉仕」の精神とこれまでの経験を活かし地区内のクラブ活性化、地区メンバー皆様のライオンズスキルアップのお役に立てるよう、一所懸命努めて参ります。

結びにライオンズクラブメンバーは、たくさんの地域社会と人々に愛情を注いでまいりました。そして、地域社会からの感謝と感動で報われることがメンバーの意識を高めさらなる活力となっています。関川委員長を中心に、地区委員の皆様と共に委員会活動、地区運営に全精力を注ぎ様々なレベルで抱える課題に取り組み、力を尽くす所存です。

地区メンバーの皆様には友愛と相互理解の精神の下、深いご理解とご支援ご協力お願い申し上げます。ご挨拶に代えさせていただきます。

『We S e r v e』



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GMT コーディネーター 幸野 眞一

2023-2024 年度、GMT コーディネーターを仰せつかりました霞ヶ浦 LC 所属の
L 幸野眞一と申します。1 年間どうぞよろしく願いいたします。

齊藤正行ガバナースローガン 「そなえよつねに！」
アクティビティスローガン 「地域に発信！我々の存在と活動そして We Serve」
を基軸に精一杯活動させていただきます。

この委員会の最大の目標は「会員増強」であります。会員が増強される事により
奉仕活動が更に昇華され、地域社会が豊かなものになると考えております。

そして、沢山の新しいメンバーとの交流を深め、一生の仲間作りをして頂き、楽しい
奉仕活動が出来るよう宜しくお願い申します。

今現在の会員の皆様とのコミュニケーションを大事にし、「地域に発信！我々の存在
と活動そして We Serve」を念頭に置き、共に邁進して楽しいライオンズクラブ活動に
つながって頂きたいと思っております。

私たち 333-E 地区はこれからも地域クラブ同士での協力体制・連携の強化を図るべく
各ゾーン・チェアパーソン・各クラブ会長・各メンバーの皆様と手をたずさえて、共に
奉仕と友情の輪を広げると共に情報を共有して、声掛け運動・退会防止・エクステンシ
ョンを推進して参ります。

先輩コーディネーターの皆様が繋いで来た事業を更に精進出来るよう努力し、昨年度
委員長の際に経験させて頂いた多くの活動を十分に生かし、精一杯努力して参ります
ので、皆様のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GST コーディネーター 森重 英明

2023-2024 年度、GST コーディネーターを拝命いたしました、4R2Z つくば OAK ライオンズクラブ所属、L 森重英明です。

G S T : global service team とは名前のとおり、ライオンズ活動の中で奉仕事業を担当するチームです。チームは 5 つの委員会から構成されます。LCIF・国際大会参加委員会、PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員会、環境保全・献血・献眼委員会、ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会、そして YCE・LEO・青少年健全育成委員会から構成されます。

我々は国際協会に所属しておりますので、国際奉仕と地域奉仕の両方を行う義務を担っております。国際貢献を担う LCIF・国際大会参加委員会、そして他の 4 委員会は日本国内および地域の災害を察知し即座に対応し、また色々なライオンズ情報を日々発信したり、献血・献眼で大切な命を守り、人々の QOL をあげる活動をしたり、地域住民と交流し、困っている人を援助し、さらに立派な青少年となるための方向づけや人材育成の手助けをしたり、国際交流を行い、世界で通用する日本の若者を育てたり、また逆に世界の若者に日本の文化に触れさせる機会を通じてその感性を育てたりする活動を行います。

GST はライオンズ活動として、地元および世界の奉仕のための核となる委員会の集まりです。

各委員会がより成果を残し、充実した活動ができるように委員長、及び委員会メンバーと一緒に誠意努力する所存です。

齊藤地区ガバナースローガン「そなえよつねに」、そしてアクティビティスローガン「地域に発信！我々の存在と活動そして we serve」は、まさに常に危機意識を持ち、事前にきちんと準備し、地域奉仕、国際奉仕活動を積極的に行う GST グループの活動そのものです。

1 年間、活動を通して、楽しく、やりがいがあり、納得できる成果が残るように、各クラブの皆様のお力をお借りし、力を集結し、奉仕活動を行って行きたいと思っております。皆様のご協力、ご支援、ご指導よろしくお願ひ申し上げます。

We serve!



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 SCP・FWT コーディネーター 桜井 政利

2023-2024 年度、SCP・FWT コーディネーターを仰せつかりました 5R1Z 牛久茎崎ライオンズクラブ所属、L 桜井政利と申します。コーディネーターとして、1 年間しっかりと活動していきますので、どうぞ皆さま宜しくお願い致します。

次期ガバナースローガン「そなえよつねに」アクティビティスローガン「地域に発信！我々の存在と活動 そして We sarve」です。

会員数の減少は、期末に多くなりますので、つねに会員数の増加を目指し、会員数の純増で終わることが目標になります。

そのためには、各クラブとキャビネットが一丸となり、成功事例の紹介や情報の共有をはかっていくことが大切であると思います。

今年度は、スペシャリティクラブ（趣味・職業・奉仕内容などに特化したクラブもしくは支部）の結成を活動の主に行ってまいります。

会員増強の利点は、会員が多いとより多くの人々に奉仕・支援をすることが可能になり、趣味や職業など共通の目的をもったスペシャリティクラブ・支部を結成することで、多様なバックグラウンドや経験を持つ人々が集まります。これにより、より創造的なアイデアや新しい視点が生まれ、組織全体の成長や進化が促進され、地域におけるライオンズクラブの影響力がより大きくなり、地域社会に対するポジティブな変化をもたらすことができます。

そして、メンバーの皆様が楽しく、地域にとって有意義なライオンズ活動ができますよう、各委員会と協力しながら精一杯努力して参りますので、皆様のご理解と御協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

We Serve



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GLT 委員長 関川 恵一

2023-2024 年度、GLT 委員長を仰せつかりました 2R1Z 水戸葵ライオンズクラブ所属 L 関川恵一と申します。1 年間どうぞよろしく願いいたします。

さて、我々の所属する 333-E 地区は、各クラブが独自の特色を持ち、様々な課題を携える中で活動しています。しかしながら、我々の目標は常に共通しており、「地区内すべてのクラブが、地域社会の中で時代に合わせた存在と活動を行なっていく」ということに他なりません。これには「指導力の向上」が達成のカギとなるため、各委員会と連携しながら、ともに目標達成や課題解決に努めてまいります。

また、およそ 3 年に渡る新型コロナウイルス感染症も 2 類相当から 5 類へと移行され、社会情勢的に様々な制限が緩和されつつあります。そのような今、次期はアフターコロナ元年として、齊藤正行地区ガバナーエレクトの地区ガバナースローガン「そなえよつねに」/ アクティビティスローガン「地域に発信！ 我々の存在と活動 そして We serve」を基軸に、ガバナー方針をしっかり受け止める次第です。また、次世代リーダーの発掘・育成、地区若手メンバーの交流やライオンズ学習センターの活用推進を広め、クラブ活性化とライオンズスキル向上のお役に立てるよう、皆様と共に活動を進めて参りたいと考えております。

【委員会事業計画】

1. 公認ガイディングライオンセミナーの開催
(新しく結成したクラブや既存クラブ支援する研修会 次世代リーダー育成セミナー)
2. CQI セミナーの開催
(クラブ活性化を目的とした実践プログラム研修会)
3. 新春大交流会の開催
(地区内若手会員や新入会員を対象とした交流会)
4. 新人研修会の開催
(新入会員や入会 10 年未満の会員を対象とした研修会)
5. WEB を活用した各プログラムの普及
(Learn 等でのオンライン学習の涵養)

GLT 委員会は、経験豊かな次期 GLT コーディネーター L 結城健一のご指導を頂きながら、各地区委員のメンバーとの連携をとって目標計画達成できるよう努めてまいります。

地区メンバーの皆様には友愛と相互理解の精神の下、深いご理解とご支援ご協力お願い申し上げます。

『We Serve』



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員長 奈良 和彦

2023-2024 年度、GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員長を仰せつかりました取手 LC 所属の 奈良和彦でございます。1 年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

齊藤正行ガバナーのスローガン「そなえよつねに」、アクティビティスローガン「地域に発信！ 我々の存在と活動 そして We serve」、を基軸として、精一杯一年間活動させていただきます。

我々委員会の最大の目的であり大きな役目は「会員増強」であります。会員が増強される意識を持つことにより、クラブの活動が活性化され奉仕活動が更に昇華され地域に発信されると考えます。そして我々一人ひとりの存在と活動が地域を動かし、人を動かし、会員が増強する自然な会員増強へ繋がると確信しています。

私たち 333-E 地区は、各地区から注目されています。だからこそ地域クラブ同士での協力体制・連携の強化を図るべく、各ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長、各クラブメンバーの皆様と強力に手を携えていかなければなりません。共に「奉仕と友情の輪」を広げ情報を共有し、声かけ運動・退会防止・Extension を推進し、一人でも多くのライオンズクラブのメンバーを増強し、地域社会に奉仕する仲間づくりを進めて参ります。

【委員会方針】

ガバナー目標：(GMA を活用し全クラブ 1 名以上の期末純増へ)

1. 新しい会員増強手法 (GMA) を活用し会員増強、新クラブ結成
2. 研修会を通じ、入会スポンサー実績のあるメンバーのテクニックを伝授
3. 若い世代のメンバーを取り込む理由をクラブへ伝えたい
4. 新入会員 300 名以上、退会者 218 名以下に抑える

2023-2024 年度、精一杯努力させていただきますので、皆様のご指導ご鞭撻、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

We Serve



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GMT・GMA・会員満足度委員長 藤田 匡史

2023-2024 年度、GMT・GMA・会員満足度委員長を仰せつかりました 4R1Z 土浦 LC 所属、
L 藤田匡史と申します。

齊藤正行ガバナーエレクトのスローガン「そなえよつねに!」、アクティビティスローガン「地域に発信!我々の存在と活動そして we serve」、を羅針盤として、1年間活動させて頂きます。

昨年度に新しくできたプログラムである GMA (グローバル・メンバーシップ・アプローチ) は、世界的な会員減少に対処する、あらゆる地区を支援するために「新クラブ結成」・「会員増強」・「クラブの活性化」の3つの柱で構成されたプログラムです。この新たなプログラムによる 333-E 地区のさらなる発展に向けた課題に取り組む機会をいただき、大変光栄に思うと同時に責任の重さと痛感しております。

皆様ご周知の通り、コロナウイルスの影響を受け、経済も悪化の一途をたどっている中、333-E 地区においても会員は減少傾向にあり、ライオンズクラブも苦境に立たされております。ともに力を合わせ、この困難を乗り越えましょう。

本委員会の目的は「クラブの活性化=会員満足度向上」であります。

会員の満足度をより一層向上することで、クラブが活性化され、質の高い奉仕活動を行えるようになり、退会者を減らすことができると考えております。

その為には、仲間との親睦や友情を深めることができる例会設営や、地域にとって必要な奉仕活動を楽しく行い、その様子をしっかりと発信をしていくことで地域に存在感を放ち、メンバーの活動意欲を高めていくことが大切です。

GMA (新クラブ結成・会員増強・クラブの活性化) を推進していくためには、クラブ同士の連携や情報共有の強化も今以上に図るべく、各ゾーン・チェアパーソン、各クラブ会長をはじめメンバーの皆様には本委員会の活動をご理解いただき、ともに手を携えていただかななくてはなりません。

この一年間、333-E 地区の皆様と一緒に活動できることを楽しみにしております。キャビネット役員の皆様はもとよりすべての 333-E 地区メンバーに寄り添いながら、いつなん時、いかなる場所で、いかなることが起こった場合でも善処できるように 1 人でも多くの会員純増ができることを切に願い、クラブの活性化推進に 1 年間尽力を尽くして参ります。

皆様のご指導ご鞭撻、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

We Serve



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 GET 委員長 入江 謙吾

2023 - 2024 年度 GET 委員長を仰せつかりました、4R1Z 土浦北 LC 所属の L 入江謙吾でございます。1 年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

次期齊藤正行地区ガバナーのスローガン「そなえよつねに」、アクティビティスローガン「地域に発信! 我々の存在と活動 そして We serve」を基に、精一杯頑張る所存です。

本委員会は、次年度より新設される委員会であり「新クラブ結成の取り組みを支援・会員増強を図ること」が第一の役割となります。新クラブの結成は、会員増強の最善の対応策と考えます。

ここ数年来、クラブの解散・会員減少を鑑みても、エクステンションの促進が会員増強に有効であることは明らかな事と思料いたします。次年度は積極的に新クラブ結成することを第一の活動指針として取り組んでまいります。

新クラブ結成における奉仕活動の効果は、地域社会への貢献にも大きく反映されるものと信じます。今この時も、世界中で、日本で、この 333-E 地区で奉仕活動はたゆまなく行われております。この「奉仕に対する情熱」をより大きく展開できますよう 1 年間務めてまいります。

【委員会方針】

ガバナー方針：新入会員 300 名以上、退会者 218 名以下の実現

- ・ガバナー方針必達に向けた積極的かつ大胆な活動
- ・「GMA」を活用し新クラブ結成・会員増強を図る
- ・研修会開催（7 月、12 月）
- ・若年世代の入会候補者取り込みによる効果のレクチャー
- ・各ゾーンチェアパーソン、地区委員との情報共有

「新クラブ結成」という GET 委員会の目標はとてもシンプルなものですが、それを成し遂げるためには多くの弊害を乗り越えることも必要不可欠と考えます。目標達成に向けて会員の皆様のご理解とご尽力、ご協力をお願い申し上げます。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 SCP・FWT 委員長 渡辺まり恵

皆様こんにちは。

次期 SCP・FWT 委員長を仰せつかりました 4R2Z つくば OAK ライオンズクラブ所属 L 渡辺まり恵でございます。どうぞよろしくお願い致します。

齊藤正行地区ガバナーエレクトスローガンは『そなえよつねに！』、またアクティビティスローガンは『地域に発信！我々の存在と活動そして we serve』であります。当委員会におきましても、これらのスローガンに沿って1年間の活動を進めてまいる所存でございます。

これまで 333-E 地区では、メンバーの皆様の多大なるご協力により、ヘアドネーション、古本募金、ダンスに眠る外貨の活用、そして支部づくりにおいて着実に実績を残してきております。特に今期は1クラブ1支部づくりの目標のもと、8支部結成という輝かしい成果が達成されました。これらを過去の栄光とすることなく、来期も継続して活動を推進していく所存です。特に支部づくりにつきましては、新たに発足しました GET 委員会とも連携をはかりつつ、引き続き鋭意取り組みで参ります。

併せまして、来期は地域や時代のニーズに応えられる新たな奉仕について、皆様と意見交換をさせて頂きながら考えて参ります。地域や時代のニーズに応えられる奉仕とは、即ちやりがいを実感できる奉仕とも言えるのではないのでしょうか。また、やりがいを実感できる奉仕の展開は、会員増強のきっかけにもなり得るのではないのでしょうか。そして、地域社会の現状に即した奉仕を行うことにより、来期アクティビティスローガンに掲げられますように、地域における我々ライオンズクラブの存在と活動の意義を益々高めていくことも出来るのではないのでしょうか。ファミリーアンドウーマンチームの可能性は無限大だと思います。今後開催致します研修会をはじめとして折々に、皆様の貴重なご意見を伺うことが出来ましたら幸いです。

一年間精一杯務めて参ります。333-E 地区の皆様にはご指導とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 LCIF・国際大会参加委員長 車田 一恵

2023-2024 年度 LCIF・国際大会参加委員長を仰せつかりました、4R1Z 霞ヶ浦ライオンズクラブ所属 L 車田一恵でございます。333-E 地区の皆様 1 年間宜しく願い申し上げます。齊藤正行ガバナーエレクトが掲げられたガバナースローガン「そなえよつねに」の精神の下、メンバーの皆様お一人お一人の力を結集していただき、大きな力となるようご協力をお願い申し上げます。

1. LCIF (ライオンズクラブ国際財団)

LCIF 寄付は、日本国内のみならず世界的規模の人道奉仕や緊急災害援助に充てられます。また、クラブや地区が単独で行うには困難な大規模事業に対して交付金が拠出され、奉仕の奥行と幅を広げることが出来ます。LCIF に寄付することにより世界中に救いの手を差し伸べることが出来ます。また、日本が必要とするときには全世界の力を借りることも出来るのです。齊藤キャビネットの目標額は 45 万ドルです。LCIF が世界中にどのような支援をしているのか！を具体的に公式訪問、研修会を通じて皆様と学んでまいりたいと思います。

\$ 100 寄付はメンバー全員で！ \$ 1000 寄付はより多くのメンバーに！
ご協力をお願い致します。

2. 国際大会参加について

国際大会・OSEAL フォーラムに参加することで、ライオンズクラブ国際協会の一員であるという実感が深まる大変意義がある大会であります。ガバナーがガバナーエレクトのリボンを外し、新ガバナー誕生の瞬間に立ち会うことが出来ます。世界中のたくさんのライオンズクラブのメンバーと一堂に会することにより親睦を深め、連帯感・感動を味わうことにより今後の奉仕への励みにつながるようになります。是非、多くのメンバーで参加して大会をおおいに盛り上げましょう！

《第 60 回 東洋・東南アジアフォーラム OSEAL フォーラム》

開催日： 2023 年 11 月 2 日 (木) ～5 日 (日)

開催場所： フィリピン マニラ

《第 106 回 国際大会》

開催日： 2024 年 6 月 21 日 (金) ～25 日 (火)

開催場所： オーストラリア メルボルン



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員長 飯田 修

2023-2024 年度、PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員長を仰せつかりました
L 飯田修と申します。所属は 4R2Z つくばアウル LC です。

次期齊藤正行ガバナーのスローガン「そなえよつねに！」を基軸に活動をさせていただきます。

継続事業が多い委員会ですので、ゾーンチェアパーソンの皆様、各クラブ会長の皆様にご協力を頂きながら一年間、精一杯活動して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員会では 4 つの柱を基に活動をして参ります。

1. PR

茨城新聞社ライオンズサイトを通じ、クラブのアクティビティ等を掲載し、内外に向けて PR して参ります。

2. ライオンズ情報

SNS を積極的に活用し地区ニュースを配信します。また、333-E 地区ホームページの更なる充実を図ります。

3. IT

「MyLion」「MyLCI」のライオン・アカウント作成周知をいたします。

4. アラート

災害などの発生がないことを切に願いますが、万が一に備え行政や他団体との防災協定を締結し迅速な対応を図ります。

一年間、地域に私たちの存在と活動を発信して参りますので皆様のご指導とご鞭撻、御協力の程、よろしくお願い申し上げます。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期環境保全・献血・献眼委員長 山関 重人

2023-2024 年度、環境保全・献血・献眼委員長を仰せつかりました 4R2Z つくば紫峰ライオンズクラブ所属の L 山関重人と申します。

次期齊藤正行ガバナーのスローガン「そなえよつねに」、アクティビティスローガン「地域に発信！我々の存在と活動そして We serve」のもと一年間活動してまいります。

新型コロナウイルス感染症が落ち着き徐々に日常の生活が取り戻されつつありますが、3年間という月日を取り戻すことは容易ではありません。しかしながら私たちライオンズクラブは活動の歩みを止めてはいけません。ガバナーのスローガン通り、我々の存在と活動そして We serve に基づき活動して参ります。

私たちの委員会は大きく環境保全活動・献血活動・献眼活動の3つになりますが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり全ての活動で数字が伸び悩んでおります。

特に献血に関しては在庫状況が厳しい状況にあり、献眼も献眼登録数が伸び悩んでいる状況にあります。引き続き環境保全・献血・献眼活動を各関係団体と連携を図りながら推し進めてまいります。

2023-2024 年度も各クラブの皆様にはお願いばかりで申し訳ございませんが、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。

○環境保全活動

- ・植林、植樹の推進

各クラブで取り組まれている事業の更なる拡大推進をお願いいたします。

- ・動物（犬、猫）殺処分ゼロを目指す事業の推進

人間の身勝手により生み出される犬、猫の殺処分をなくし、動物との共生を実現する為の啓蒙活動を推進します。

○献血活動

- ・新型コロナウイルスの影響もあり採血量も減少傾向にあります。赤十字献血センターと連携を図りながら、各クラブへの事業の拡大推進をお願いいたします。

○献眼活動

- ・愛の光の提供への支援活動の推進

（公財）茨城県アイバンクとの協力により献眼啓発活動を推進します。

- ・献眼登録活動

新入会員やご家族などにその都度、登録依頼をお願いいたします。

クラブ行事などで登録の呼びかけをお願いいたします。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 来栖 慎太郎

今年度、ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長を務めさせていただくことになりました、つくば中央ライオンズクラブ所属、L 来栖慎太郎と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

次期齊藤正行ガバナーの掲げる「そなえよつねに」の地区スローガン、そして「地域に発信！我々の存在と活動 そして We serve」のアクティビティスローガンのもと、333-E 地区メンバーの皆様もとより内局員の皆様、地区委員の皆様にご協力をいただきながら、1年間委員会活動を邁進させていただきたいと思っております。

委員会事業として

- ① ライオンズクエストワークショップの開催
- ② 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の開催
- ③ 薬物乱用防止教室の開催

クエストと薬物乱用は特に重要活動と受け止め未来を担う子供たちの健康で健全な成長のための一助となるよう努めて参ります。

1年間どうぞよろしくお願いいたします。



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区
次期 YCE・LEO・青少年健全育成委員長 田中 仁視

この度、次期 YCE・LEO・青少年健全育成委員長を仰せつかりました。田中 仁視でございます。所属はつくば HOPE LC です。一年間よろしくお願いいたします。

当委員会はこの数年間コロナ禍の影響で活動が制限されていましたが、今年度は積極的な活動をしてまいり所存です。

次期齊藤正行ガバナースローガン「そなえよつねに」は当委員会においてとても大切なキーワードになります。

次の時代を担う子供達に我々はどんなアクティビティができるか、創意工夫をしながら全力で走り抜きたいと思っております。

今年度、当委員会では以下の活動を行ってまいります。

- ① 平和ポスター表彰式開催
- ② 交換留学生の受入、派遣促進
- ③ 子ども食堂への支援
- ④ LEO クラブの支援

当委員会の事業は皆様のご協力なしには成り立ちません。

新年度も各クラブ会長をもとより、多くの皆様のご協力を賜り、未来ある子供達と楽しく交流を育んで行く所存です。

一年間ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区内
プロトコール (案)

1. 地区ガバナー
2. 元国際理事
3. 前地区ガバナー・元地区ガバナー会議長
4. 第1副地区ガバナー
5. 第2副地区ガバナー
6. GET エリアリーダー
7. 元地区ガバナー
8. キャビネット幹事
9. キャビネット会計
10. 地区コーディネーター(GLT/GMT/GET/GST/SCP・FWT)
11. ゾーン・チェアパーソン
12. キャビネット事務局長
13. 地区委員長
14. 地区監査委員
15. 地区委員会相談役
16. 地区副委員長
17. キャビネット副幹事
18. 地区委員
19. クラブ会長
20. 前クラブ会長
21. クラブ第1副会長
22. クラブ第2副会長
23. クラブ幹事
24. クラブ会計
25. 元クラブ会長(歴任順)

第1分科会	ゾーン・チェアパーソン	座長	地区ガバナーエレクト	齊藤 正行
		補佐	元国際理事・元地区ガバナー・地区名誉顧問 次期第1副地区ガバナー	川島 正行 椎名 健二
		司会	キャビネット監査委員	綿引 隆
		記録	次期キャビネット事務局長 次期キャビネット副幹事	太田 敬 菊地 一也
第2分科会	クラブ会長	座長	地区ガバナー	渡辺 博
		補佐	前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 元地区ガバナー・地区名誉顧問	岡野 良男 鈴木 正二
			次期年次大会委員長 次期年次大会実行委員長	池田 正行 塚越 和之
			次期年次大会実行副委員長 次期年次大会事務局長	木村 健司 坂野 公一
司会・記録	次期キャビネット副幹事	大原 研二		
第3分科会	クラブ幹事・会計	座長	次期キャビネット幹事	栗原 裕一
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問 キャビネット幹事	幡谷 浩史 塚本 勝則
		司会	キャビネット会計	大和田 正俊
		記録	次期キャビネット会計 次期キャビネット副幹事	久米 雅文 菊田 康人
第4分科会	GLT委員会	座長	次期地区委員長	関川 恵一
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問 GLTコーディネーター	秋原 光義 井上 晃哉
			次期GLTコーディネーター 次期地区副委員長	結城 健一 横山 角栄
			司会・記録	次期キャビネット副幹事
第5分科会	GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員会 GMT・GMA・会員満足度委員会 GET委員会	座長	次期地区委員長 次期地区委員長	奈良 和彦 藤田 匡史
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問 次期第2副地区ガバナー	入江 謙吾 山川 洋
			次期GMTコーディネーター 地区委員長	若林 純也 幸野 真一
			次期地区副委員長 次期地区副委員長	對崎 寛 大久保 剛
司会・記録	次期キャビネット副幹事	村吉 靖広 堀 利治		
第6分科会	SCP・FWT委員会	座長	次期地区委員長	渡辺 まり恵
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問 SCP・FWTコーディネーター	下川 利澄 池田 陽久
			次期SCP・FWTコーディネーター 地区委員長	桜井 政利 大関 恵
			次期地区副委員長	中山 暁子
司会・記録	次期キャビネット副幹事	吉沼 薫		
第7分科会	LCIF・国際大会参加委員会	座長	次期地区委員長	車田 一恵
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問 次期GSTコーディネーター	中嶋 正昭 森重 英明
			地区委員長 次期地区副委員長	上田 良隆 藤野 将寛
			司会・記録	次期キャビネット副幹事
第8分科会	PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員会	座長	次期地区委員長	飯田 修
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問 GSTコーディネーター	大竹 伸一 倉留 アンジュ
			地区委員長 次期地区副委員長	飯田 晃久 和田 篤
			司会・記録	次期キャビネット副幹事
第9分科会	環境保全・献血・献眼委員会	座長	次期地区委員長	山関 重人
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問 地区委員長	平田 石根 皆見 貞康
			次期地区副委員長	飯田 孝昭
			司会・記録	次期キャビネット副幹事
第10分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会	座長	次期地区委員長	来栖 慎太郎
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問 地区委員長	根本 昌卓 湯原 拓
			次期地区副委員長	小島 修一
			司会・記録	次期キャビネット副幹事
第11分科会	YCE・LEO・青少年健全育成委員会	座長	次期地区委員長	田中 仁視
		補佐	元地区ガバナー・地区名誉顧問 元地区ガバナー・地区名誉顧問	小吹 勇 大高 宣靖
			地区委員長 次期地区副委員長	大関 出
			次期地区副委員長	大里 昭二
司会・記録	次期キャビネット副幹事	武田 清宏 大山 隆之		

分科会会場案内

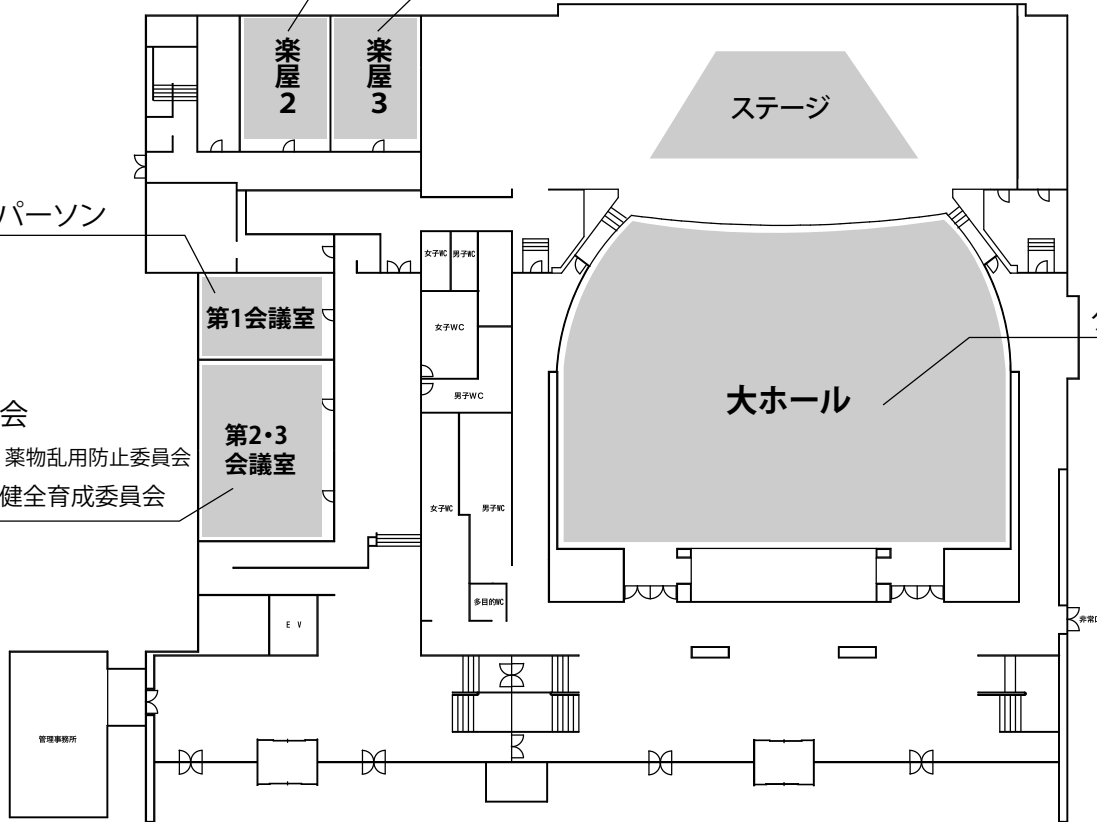
LCIF・国際大会参加委員会

PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員会

1F

ゾーン・チェアパーソン

GLT委員会
SCP・FWT委員会
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会
YCE・LEO・青少年健全育成委員会

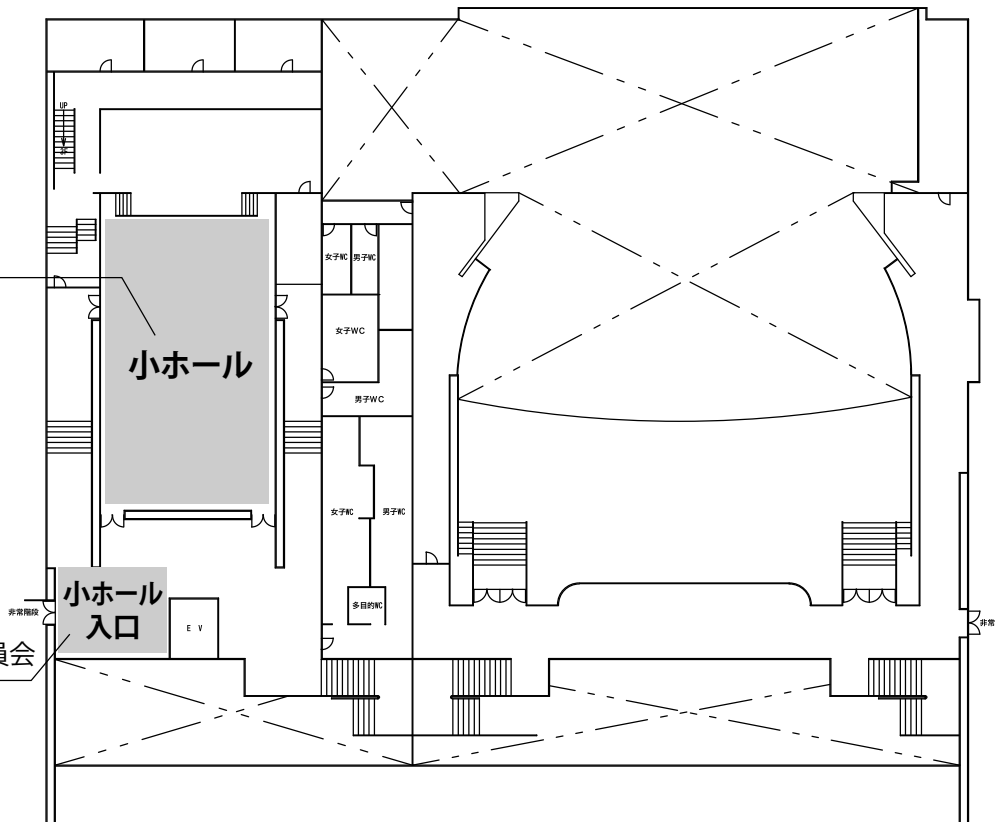





クラブ幹事・会計

2F

クラブ会長

環境保全・献血・献眼委員会



 GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員会
 GMT・GMA・会員満足度委員会
 GET委員会

3F

第1分科会	ゾーン・チェアパーソン
-------	-------------

会場 第1会議室

座長	地区ガバナーエレクト	齊藤 正行
元国際理事・元地区ガバナー・地区名誉顧問		川島 正行
次期第1副地区ガバナー		椎名 健二
補佐	キャビネット監査委員	綿引 隆
司会	次期キャビネット事務局長	太田 敬
記録	次期キャビネット副幹事	菊地 一也

- | | |
|----------------------|---------|
| 1. 開 会 | L 太田 敬 |
| 2. ゾーン・チェアパーソン自己紹介 | |
| 3. 研 修 | L 齊藤 正行 |
| ・ ゾーン・チェアパーソンの役割について | |
| 4. 質疑応答 | |
| 5. 講 評 | L 川島 正行 |
| 6. 閉 会 | L 太田 敬 |

1R1Z L 市川 薫	3R1Z L 本多 信幸	5R2Z L 武田 浩明
1R2Z L 鈴木 光成	3R2Z L 畑岡 洋二	6R1Z L 仲田 一良
1R3Z L 斎藤 忠一	4R1Z L 北嶋 政一	6R2Z L 峯 亮
2R1Z L 鯉淵 仁志	4R2Z L 富島 純一	7R1Z L 関口 忠直
2R2Z L 山名 一夫	5R1Z L 松野 演之	7R2Z L 菊池 忠男

第2分科会	クラブ会長
-------	-------

会場 小ホール

座長	地区ガバナー	渡辺 博
	前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	岡野 良男
	元地区ガバナー・地区名誉顧問	鈴木 正二
補佐	次期年次大会委員長	池田 正行
	次期年次大会実行委員長	塚越 和之
	次期年次大会実行副委員長	木村 健司
	次期年次大会事務局長	坂野 公一
司会・記録	次期キャビネット副幹事	大貫 研二

- | | |
|------------------|---------|
| 1. 開 会 | L 大貫 研二 |
| 2. 研 修 | L 渡辺 博 |
| ・クラブ会長の役割と職務について | |
| 3. 質疑応答 | |
| 4. 講 評 | L 岡野 良男 |
| | L 鈴木 正二 |
| 5. 閉 会 | L 大貫 研二 |

第3分科会	クラブ幹事・会計
-------	----------

会場 大ホール

座長	次期キャビネット幹事	栗原 裕一
元地区ガバナー・地区名誉顧問		幡谷 浩史
補佐	キャビネット幹事	塚本 勝則
	キャビネット会計	大和田 正俊
司会	次期キャビネット会計	久米 雅文
記録	次期キャビネット副幹事	菊田 康人

1. 開 会 L 久米 雅文
2. 研 修 L 栗原 裕一
 - ・クラブ幹事・会計の役割と職務について
3. 質疑応答
4. 講 評 L 幡谷 浩史
5. 閉 会 L 久米 雅文

第4分科会	GLT委員会
-------	--------

会場 第2・3会議室

座長	次期地区委員長	関川 恵一
元地区ガバナー・地区名誉顧問		萩原 光義
補佐	GLT コーディネーター	井出 晃哉
	次期 GLT コーディネーター	結城 健一
	次期地区副委員長	横山 角栄
司会・記録	次期キャビネット副幹事	島貫 俊和

1. 開 会 L 島貫 俊和
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・ 委員長方針 L 関川 恵一
4. 質疑応答
5. 講 評 L 萩原 光義
6. 閉 会 L 島貫 俊和

1R L 田中 昭祥	5R L 佐藤 敬治
2R L 松橋 裕子	6R L 谷田部 由則
3R L 真家 隆史	7R L 風見 忠
4R L 手塚 幸一	

第5分科会	GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員会
	GMT・GMA・会員満足度委員会
	GET委員会

会場 3F 会議室

座長	次期地区委員長	藤田 匡史
	次期地区委員長	奈良 和彦
	次期地区委員長	入江 謙吾
元地区ガバナー・地区名誉顧問		山川 洋
次期第2副地区ガバナー		若林 純也
補佐	次期 GMT コーディネーター	幸野 眞一
	地区委員長	對崎 寛
	次期地区副委員長	大久保 剛
	次期地区副委員長	村吉 靖広
	次期地区副委員長	堀 利治
司会・記録	次期キャビネット副幹事	岡田 浩一

1. 開 会 L 岡田 浩一
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 藤田 匡史
 - L 奈良 和彦
 - L 入江 謙吾
4. 質疑応答
5. 講 評 L 山川 洋
6. 閉 会 L 岡田 浩一

1R L 遠藤 実	5R L 平田 章
2R L 今井 章人	6R L 大里 洋治
3R L 須賀田 彰夫	7R L 木塚 康裕
4R L 田村 栄	

第6分科会	SCP・FWT委員会
-------	------------

会場 第2・3会議室

座長	次期地区委員長	渡辺 まり恵
	元地区ガバナー・地区名誉顧問	下川 利澄
補佐	SCP・FWT コーディネーター	池田 陽久
	次期SCP・FWT コーディネーター	桜井 政利
	地区委員長	大関 恵
	次期地区副委員長	中山 景子
司会・記録	キャビネット副幹事	吉沼 薫

1. 開 会 L 吉沼 薫
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 渡辺 まり恵
4. 質疑応答
5. 講 評 L 下川 利澄
6. 閉 会 L 吉沼 薫

1R L 永井 雄一	5R L 松井 和男
2R L 林 和代	6R L 渡邊 浩
3R L 鈴木 俊一	7R L 古谷 敬幸
4R L 塚原 健太	

第7分科会	L C I F ・ 国際大会参加委員会
-------	---------------------

会場 楽屋2

座長	次期地区委員長	車田 一恵
	元地区ガバナー・地区名誉顧問	中嶋 正昭
補佐	次期 GST コーディネーター	森重 英明
	地区委員長	上田 良隆
	次期地区副委員長	藤野 将寛
司会・記録	次期キャビネット副幹事	坂寄 剛

1. 開 会 L 坂寄 剛
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 車田 一恵
4. 質疑応答
5. 講 評 L 中嶋 正昭
6. 閉 会 L 坂寄 剛

1R L 田中 弘	5R L 杉浦 英樹
2R L 黒澤 清訓	6R L 飯泉 徹
3R L 山西 弘一郎	7R L 関井 利徳
4R L 石部 克彦	

第8分科会	PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員会
-------	-----------------------

会場 楽屋3

座長	次期地区委員長	飯田 修
	元地区ガバナー・地区名誉顧問	大竹 伸一
補佐	GST コーディネーター	倉留 ラジエシュ
	地区委員長	飯田 晃久
	次期地区副委員長	和田 篤
司会・記録	次期キャビネット副幹事	山本 さゆり

1. 開 会 L 山本 さゆり
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 飯田 修
4. 質疑応答
5. 講 評 L 大竹 伸一
6. 閉 会 L 山本 さゆり

1R L 武田 太志	5R L 田島 浩太
2R L 山本 主税	6R L 川俣 均
3R L 長谷川 忠男	7R L 荒川 重男
4R L 山谷 憲司	

第9分科会	環境保全・献血・献眼委員会
-------	---------------

会場 小ホール入り口

座長	次期地区委員長	山関 重人
元地区ガバナー・地区名誉顧問		平田 石根
補佐	地区委員長	皆見 貞康
	次期地区副委員長	飯田 孝昭
司会・記録	次期キャビネット副幹事	黒田 健祐

1. 開 会 L 黒田 健祐
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 山関 重人
4. 質疑応答
5. 講 評 L 平田 石根
6. 閉 会 L 黒田 健祐

1R L 橋本 年雄	5R L 信太 謙一
2R L 蛭田 秀明	6R L 大島 清司
3R L 鈴木 正平	7R L 池田 一弘
4R L 久松 弘叔	

第 10 分科会	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会
----------	---------------------

会場 第 2・3 会議室

座長	次期地区委員長	来栖 慎太郎
元地区ガバナー・地区名誉顧問		根本 昌卓
補佐	地区委員長	湯原 拓
	次期地区副委員長	小島 修一
司会・記録	次期キャビネット副幹事	篠崎 正和

1. 開 会 L 篠崎 正和
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 来栖 慎太郎
4. 質疑応答
5. 講 評 L 根本 昌卓
6. 閉 会 L 篠崎 正和

1R L 伊藤 真理	5R L 名島 節夫
2R L 立原 敏行	6R L 大和田 英雄
3R L 大関 茂	7R L 関口 和雄
4R L 長 智佳子	

第 11 分科会

Y C E ・ L E O ・ 青少年健全育成委員会

会場 第 2・3 会議室

座長	次期地区委員長	田中 仁視
元地区ガバナー・地区名誉顧問		小吹 勇
元地区ガバナー・地区名誉顧問		大高 宣靖
補佐	地区委員長	大関 出
	次期地区副委員長	大里 昭二
	次期地区副委員長	武田 清宏
司会・記録	次期キャビネット副幹事	大山 隆之

1. 開 会 L 大山 隆之
2. 地区委員自己紹介
3. 協議事項
 - ・委員長方針 L 田中 仁視
4. 質疑応答
5. 講 評 L 小吹 勇
L 大高 宣靖
6. 閉 会 L 大山 隆之

1R L 坂本 哲也	5R L 大里 一
2R L 百瀬 勝朗	6R L 大山 早嗣
3R L 松野 智幸	7R L 小山 久
4R L 中山 英樹	

ゾーン・チェアパーソンの役割

ゾーンのリーダーとしてゾーン内クラブの質の向上を支援する。ゾーン・チェアパーソンの任務は、クラブがその会員と地域社会双方のニーズを満たし、国際協会の会則と方針の範囲内で活動し、地区キャビネットが提供する方針や支援を認識し、向上と継続的な発展を目指すようにすること。これらの目的を達成するために、この役職を務める皆さんは、地区 GLT、GMT、GET、GST 及び SCP・FWT を含む地区のリーダーシップ・チームの一員であり、ゾーン内クラブと地区キャビネットを結び付ける重要な役割を果たすこととなり、地区ガバナーの指導監督のもとにクラブの意欲を高め、助言を提供し、情報を伝え、地区のプログラムや活動を奨励する。また、クラブの活動に関する情報を常に地区のリーダーシップ・チームに伝えると共に、クラブの抱える懸念や課題を共有する。

1. 333-E 地区レベルの GLT/GMT/GET/GST/SCP・FWT のチームと一体

各チームは、地区ガバナー・チーム及びゾーン・チェアパーソンより構成される。

■地区 GLT のメンバーとして、ゾーン・チェアパーソンは主に以下に協力する。

- ・クラブに対して公認ガイドングライオンへの参加推奨する。
- ・クラブを特定してクラブ CQI（クラブ活性化計画）への参加を推奨する。
- ・研修や指導力育成の機会を利用できること伝達し、参加する。
- ・地区 GLT と協力し、効果的なクラブ役員研修が確実に行えるようにする。
- ・新入会員オリエンテーションを企画し、勉強会を促進する。
- ・研修・育成ニーズについて地区 GLT の他のメンバーに伝達する。
- ・クラブレベルのリーダー候補（次期キャビネット構成員など）を特定する。
- ・新たなリーダーに指導的責任を担うよう奨励する。

■地区 GMT のメンバーとして、ゾーン・チェアパーソンは地区のリーダーと緊密に協力して行う。

- ・会員増強手法 GMA を活用し会員増強はもちろん、クラブ満足度をあげて退会防止リテンション活動にも協力する。
- ・クラブ会員増強に関する資料を随時、地区 GMT コーディネーターへ提供する。
- ・クラブ会員増強委員長がその役割と責任を確実に認識できるようにする。
- ・新クラブを結成できそうな地域社会を特定する。
- ・新規又は既存の奉仕事業に会員を参加させることに重点を置く。
- ・会員増強計画を実行し、地域社会での活動を宣伝するようにクラブに奨励する。
- ・会員増強ニーズと有効な戦略について地区 GMT の他のメンバーに伝達する。

■地区 GET のメンバーとして、ゾーン・チェアパーソンは地区のリーダーと緊密に協力して行う。

- ・クラブ会員増強に関する資料を随時、地区 GET コーディネーターへ提供する。
- ・新クラブを結成できそうな地域社会を特定する。
- ・会員増強補助金を使用し新クラブ結成のために用いる補助金制度を推進する。
- ・新規又は既存の奉仕事業に会員を参加させることに重点を置く。
- ・会員増強ニーズと有効な戦略について地区 GET の他のメンバーに伝達する。

■地区 GST との協力体制をとり支援する。

- ・ライオンズが地域社会において優先度の高いニーズに応えることができるようにゾーン内クラブに能力強化の資源を提供する。
- ・影響力ある奉仕を増加させることを通じて会員の満足度を高める。
- ・LCIF の情報資源活用や資金獲得への取り組みを最大限に行う。

■地区 SCP・FWT との協力体制をとり支援する。

- ・各クラブの家族・女性会員増強に向けてコーディネーターと協力する。
- ・家族・女性会員へのアクティビティ企画し参加するように奨励する。
- ・支部結成、スペシャルティクラブの発掘に協力する。
- ・地区 SCP・FWT と協力し効果的な研修が行えるように伝達する。

■災害・有事が起きた場合の対応について

- ・ゾーン内に災害・有事が起きた場合、規模が大きく被災地域のクラブからの情報発信が困難と判断されたら、ゾーン緊急会長会議を開きその応援態勢を確立する。
- ・被災情報を確認し、地区緊急災害対策本部長（地区ガバナー）若しくは地区アラート委員長に報告し指示を受ける。
- ・ゾーン以外や他地区での災害については、地区緊急災害支援センター（地区緊急災害対策本部）からの指示に基づき各クラブへ支援を要請する。
- ・災害支援は、各クラブ「単位支援」と「地区支援」とがあります。地区一丸となることで大きな支援が得られるので、クラブの協力を奨励する。
- ・地区ガバナー輩出ゾーン・チェアパーソンは地区災害援助資金メンバーとなる。

2. 情報の共有

キャビネットから発信される各種行事や研修の機会について、事前に知らせ参加しやすく配慮する。そのために情報伝達を下記のように伝達する。

- ・地区ガバナー諮問委員会会議に行事予定表を配る。
- ・クラブ役員に確認の連絡をとる。

クラブの質問や懸念に迅速かつ効果的に対応することは、クラブとの良好なコミュニケーションを保つことが重要であり、意欲、喚起と助言の提供によってクラブの懸念に対処する。

3. 地区ガバナー諮問委員会

諮問委員会会議は、ゾーン・チェアパーソンがゾーン内クラブの結束を促す機会となり、クラブにとっては、クラブの運営や管理、事業、活動、資金獲得やさまざまな研修会などに関する意見交換の場となる。

■主な役割

- ・ゾーン・チェアパーソン及びゾーン内クラブ会長、第1副会長、クラブ幹事は地区ガバナー諮問委員会を構成し、ゾーン・チェアパーソンがその委員長を務める。
- ・委員会はゾーン・チェアパーソンに助言を提供し、クラブに影響する事項について助言する。その提言を地区ガバナーと地区キャビネットに伝える。
- ・委員会は年4回会議を行い、4回目は次期ゾーン役員との引き継ぎも兼ね行う事。
- ・諮問委員会の会議は所定の書式で、キャビネット事務局経由、地区ガバナーに報告する。

■諮問委員会議を企画する

- ・大半のクラブが代表を出せる時間に会議を設定
- ・充分に前もって会議を通知、会議予定計画は第一回諮問委員会に示し、開催日25日から30日前に通知する。
- ・キャビネット会議での決定・報告事項を正確に各クラブへ伝達する。
- ・会議ごとに議事日程（議案）を作成し、進行（司会）および書記（議事録作成人）を依頼する。
- ・出席者全員に名札を用意する。
- ・出席者に意見やアイデアの提供を奨励
- ・全クラブ会長に議事録を送り、各クラブの会員に情報を伝えるよう奨励

■ゾーン内のコミュニケーション、絆を深めるための企画の奨励

- ・ゾーン合同例会の開催
- ・ゾーン合同アクティビティの奨励

■国際会長及び地区ガバナーの方針を十分に理解し、またキャビネット会議などで新しい情報を得て諮問委員会を開催する事が望ましいことから、333-E 地区ではキャビネット会議終了後2週間以内に、諮問委員会を開催する。

■諮問委員会開催後、速やかに地区ガバナー諮問委員会会議報告書を地区ガバナーに報告する必要がある。

4. クラブ例会訪問

ゾーン内クラブを年度内に最低2回以上、リジョン内地区委員8名と随行訪問し、各クラブの具体的なニーズを見極めましょう。会員の懸念に注意深く耳を傾け、建設的な助言を提供してください。気付いたことや与えた助言を記録し、各クラブの事業・運営の進歩を評価します。

健全なクラブと弱体化しているクラブでは、特徴や行動が大きく異なっているものです。健全なクラブは以下のようなクラブがいます。

- ・よくまとまっている。
- ・定期的に会合を開いている。
- ・会員は熱心でクラブに誇りを持っている。
- ・会員が継続的に増えている。
- ・会員を彼らにとって有意義な活動に参加させている。
- ・地域社会のニーズを満たす数々の奉仕事業を主催している。
- ・資金獲得事業を成功させている。
- ・地域社会で強力なPRプログラムを継続している。
- ・リーダーになることに意欲を持つ会員を参加させ、励ましている。
- ・会費を遅滞なく支払い、ほとんど滞納しない。
- ・月例会員報告を期日に行っている。

訪問の際には、会員増強とリーダーの育成に利用できる資料をクラブに紹介し、クラブの成果を称賛してください。また意欲を喚起し、助言を提供し、情報を伝達することも心がけてください。

■ゾーン・チェアパーソンは以下によって意欲を喚起

- ・クラブが成功させている地域社会奉仕事業とPR行事を称賛
- ・クラブ会員のチーム精神と結束を奨励
- ・他のクラブ会員を尊重し協力することの重要性を説明
- ・会員に地区の行事、会議、研修への参加を奨励
- ・会員にリーダーとしての責任を引き受けるよう奨励

■ゾーン・チェアパーソンは以下によって助言を提供

- ・クラブに方針と支援を提供
- ・クラブに国際協会と地域社会から入手できる資料を紹介
- ・クラブの懸念に配慮
- ・クラブ内の誤解や問題の可能な解決策を提案
- ・ステータスクオ・クラブや滞納金を理由とする活動停止クラブに指針を提供
- ・困難を抱えているクラブに方針を提示
- ・成功している強力なクラブには目標を高めるよう奨励

■ゾーン・チェアパーソンは以下によって情報を伝達

- ・クラブに地区および複合地区の行事や研修の機会を通知
- ・クラブが地区行事に参加できる方法を提案
- ・クラブの活動を地区役員に報告
- ・ライオンズクラブ国際協会の目的を推進

5. 苦境にあるクラブを支援

ゾーン・チェアパーソンは地区 GLT/GMT/GET/GST/SCP・FWT チームと協力し、ゾーン内クラブの全体的な健康状態を監視することができる。クラブがステータスクオ処分を受けないよう、援助を頼まれることもあるでしょう。また、地区ガバナーがステータスクオ処분을勧告しているクラブについて、その行動に関する見解を求められるかもしれません。さらに、ステータスクオ処分を受けているクラブが復帰してグッド・スタンディングに戻れるよう、直接支援を提供することにもなるでしょう。

苦境にあるクラブは、ステータスクオ、優先指定、非常時ステータス、滞納金を理由とする活動停止の4つのカテゴリーに分類されるが、これらのステータスはクラブ健康診断レポートにも記載されるので苦境にあるクラブは早めに支援サポートを心掛けることが大事となる。

6. ガバナー公式訪問

i) 地区ガバナーとクラブ3役懇談会 (15:20～16:20)

■懇談会＝参加者：ガバナーチーム・ZC・クラブ会長/幹事/会計

司会進行＝結成クラブ1番目会長

開会のことば＝結成クラブ2番目会長

クラブ会長自己紹介＝結成順

ガバナーチーム自己紹介

地区ガバナー挨拶

各クラブ現況報告及び質疑応答（事前に提出願います）

閉会のことば＝結成クラブ3番目会長

※地区ガバナー・キャビネットへの質問については事前にご提出ください。

ii) ガバナー公式訪問合同例会 (16:30～17:50)

ガバナー入場

（ガバナーのみ入場、その他キャビネット構成員は事前に着座。入場曲あり。）

開会宣言

開会ゴング

国旗敬礼並びに国歌斉唱

物故ライオンに黙祷

ライオンズヒム斉唱

地区ガバナー並びに地区役員の紹介

出席クラブ紹介

地区ガバナー挨拶

各コーディネーター・各委員長挨拶

キャビネット幹事報告

合同入会式

ライオンズローア

閉会宣言

閉会ゴング

※ガバナー公式訪問合同例会時の質問等をご遠慮ください。

iii) その他連絡事項

a) 上記 i・ii のタイムスケジュール、式次第は各ゾーンにて統一開催願います。

開催日はキャビネット指定日で、開催場所は各ゾーン・チェアパーソンにて手配願います。

b) 3役懇談会を 15:20～から開催しますので、会場準備を願います。

c) 合同例会 16:30～でスクリーン投影説明がありますので、会場にプロジェクター用意出来れば準備願います。また、会場にプロジェクター無い場合はキャビネット随行員が持参します。その際、スクリーン投影できる場所確保願います。

- d) 合同例会開始時、ガバナー入場の際に使用する CD をキャビネットにて準備しますので再生機器（CD プレーヤ）もご準備願います。（準備が困難な場合に関しましては、キャビネットにご相談ください）
- e) 合同入会式を行う場合、次第等は ZC に一任致します。なお、事前に新入会員数をご連絡ください。（当日、地区ガバナーよりラペルピンの贈呈がございます。）
- f) 懇親会の開催有無に関しては各ゾーン・チェアパーソンの判断に一任します。
- g) 今年度はコーディネーター、地区委員長が随行します。随行者一覧を確認下さい。
尚、出席しないコーディネーター、地区委員長はプロジェクターには動画を流します。
- h) 「ガバナー公式訪問」の主催者はゾーン・チェアパーソンになり、ガバナー含むキャビネット随行員は主催者ではありませんので、ご注意ください。

2023-2024

齊藤正行地区ガバナー公式訪問使用書面

各クラブ運営状況回答書
地区ガバナー・キャビネットへの質問事項・改善要望

●R●Z | クラブ名●LC | 役職● | 氏名 L●

1. 貴クラブの年齢別構成を教えてください 2023年●月現在

年齢	会員数（正会員のみ）	クラブ内割合（正会員のみ）
39歳未満		
40歳台		
50歳台		
60歳台		
70歳以上		
合計		

2. 貴クラブの状況をお聞かせ下さい。

年会費（正会員）	クラブ例会は昼・夜？	例会で食事提供の有無

3. 貴クラブで抱えている問題点がありますか？

4. 退会するメンバーの退会理由はズバリ何でしょうか？

5. 他クラブとの定期的な合同例会、合同アクティビティなどありますか？ある場合はその内容も回答願います。

6. 他クラブに無い、貴クラブで1番自慢できるアクティビティを教えてください。（1つのみ）

7. 地区ガバナーもしくはキャビネットへの質問・改善要望

■クラブ会長・・・7月31日までに ZC・キャビネット事務局までご提出願います

地区委員長・地区委員の役職について

それぞれの担当、所轄事項についてテーマ、目的をかね、ゾーン・チェアパーソンと協力して各クラブに対し推進あるいは指導伝達する役職です。

地区委員会、事務手続き等の確認

各委員会は地区ガバナーの指揮のもとに活動しなければならないと書かれており（複合地区会則第19条）、その活動等はガバナー方針達成のために、各委員会にて協議し、各クラブに対して具体的な活動内容を伝える事により地区内の全クラブが統一された活動を行うことを目指すものです。

キャビネット幹事は、地区ガバナーの指揮のもとに、キャビネット運営事務をつかさどる。

（複合地区会則第19条2）

よって下記のような手続きを得てください。

■ 委員会・研修会の開催

開催日時・場所・目的などを「委員会企画・計画書」に記入の上、地区ガバナーの許可を得て行ってください。許可承認後、開催通知の案内文を作成し、キャビネット事務局へ提出してください。各クラブへの開催通知案内文書は、「地区ガバナー及び地区委員長名義」での発信となります。

「委員会企画・計画書」に無い支出は、キャビネットからの出金はありません。

委員会開催後は3日以内に、出席名簿をキャビネット事務局へ提出してください。

■ 各委員会から、各クラブ会長へ連絡事項がある場合

上記同様に、その内容を添えて地区ガバナーの許可を得て行ってください。地区ガバナーと地区委員長の連名での発信となります。

■ 公の場での会議内でライオンズクラブ関係資料を配布する場合

上記同様に事前に地区ガバナーの許可を得てください。

注意：以上のことから、委員会開催等は地区ガバナーの許可無く行わない。

各クラブへのご案内や通知は委員会独自で行わない。

会議での配布資料は地区ガバナーの許可なく配布しない、また事前に許可を得るようにお願い致します。

クラブ3役の職務

単一クラブの充実発展はクラブ3役が握っていると言われていています。それだけ重い責任を背負っている事になりますが、過去の例が示しているようにクラブ3役が共に心を合わせ連携を密にクラブ運営に当たれば、良い結果が得られることも判っています。1年限りの貴重な機会ですから、悔を残さぬよう力を尽して下さい。

しかし、ライオンズクラブの総てを知らなくては本当の良きリーダーとはなれません。本年度のクラブ3役として正しい方向にクラブをリードする為にもそれぞれの職務を把握してください。ライオンズ必携、役員必携を熟読され、ライオンズについて十分な知識を持たれるようお願いいたします。

尚、(一社)日本ライオンズ・ライオン誌日本語版委員会より発行の「ライオンズスクール」(初級編)(上級編)は、ライオニズム研績のためには手頃な参考書と思われれます。メンバー各位の座右に備え、折りにふれて熟読玩味されることをおすすめします。

会長の職務

1. 本年度のあなたのクラブは、会長としてのあなたのリード如何によります。

イ. 会長はそのクラブの最高執行者であり、あらゆる会合を主催し、理事会の議長をつとめます。

2. クラブ例会／催し

イ. クラブは毎月少なくとも1回会議、催し、もしくは奉仕活動を行うことが奨励されます(クラブの例会は、クラブの会員が決定した奉仕事業またはその他の催しに置き換えることができる)。例会は楽しい雰囲気で行なわれるよう、又できるだけ多くの会員に発言を求めるよう配慮してください。

ロ. そのほか毎年チャーター記念例会を開催することができ、その際には、ライオニズムの目的、道徳綱領、およびクラブの歴史を認識してください。

ハ. ライオンズの毎会計年度終了と併せてクラブの年次会議を開催し、役員は任期中の最終報告を行い、新しい役員に引継ぎます。

ニ. コロナによる定時例会を中止すること無く、リモート・オンライン等またはアクティビティ活動での例会開催を推奨し、例会中止は避けて頂きたい。

3. 理事会

イ. 理事会はクラブの執行機関です。執行機関とは「団体の意志を実際に行う機関」という意味で、例会によって承認された計画、施策を各担当役員および会員を通じて実施する責任をおいます。

ロ. 理事会は毎月少なくとも1回会合することが推奨されます。

ハ. 理事会はすべての新企画あるいは新施策を、それぞれに委員会に付託し、その検討と答申を求めます。

ニ. 委員会の答申に基き、理事会で十分に検討して承認ののち、これを具現化し例会の席で個々の会員に説明して意見を求め、承認を得なければなりません。

4. 委員会の任命

- イ. クラブの常設および特別委員を任命し、委員会が適切に活動し、報告が適切になされるよう各委員会に協力する。
- ロ. 2023-2024年度以降、以下の名称をクラブ委員会に挿入もしくは兼任設置願います。
GET（グローバル・エクステンション・チーム）＝現GMTに挿入・兼任可

5. 副会長の担当

- イ. 副会長に各委員会の担当を委嘱します。
 (例) 第1副会長 運営に関係する委員会を担当
 第2副会長 事業に関係する各委員会を担当
- ロ. 第1副会長はガバナー諮問委員会へ参加

6. 準備理事会、準備委員会の開催

- イ. 正式就任前に準備理事会、準備委員会を開催し、十分な準備をします。
- ロ. 前年度の引継事項、新年度の運営方針、事業計画、努力目標、予算案などを早めに検討します。
- ハ. 年度開始時から直ちに活動できるよう、十分な準備を整えます。

7. クラブ財政

- イ. クラブ財政は予算制をとります。

8. クラブの運営

- イ. 会員は役員になるか、委員会に所属するか、何らかの役職につきま。つまり全員が小集団活動を通じてクラブ運営に参加することになります。これこそがライオンズクラブの特性であり、クラブの活性化につながります。

9. 出席率向上について

- イ. 出席率はクラブ運営を円る一つのバロメーターと言えます。全員が使命感と盛んな参加意欲をもって出席するよう努力され出席率の向上に努めてください。又、特定会員の欠席が重なることは、やがては他の会員にも影響を与え退会の温床となりますのでご留意ください。
- ロ. 他クラブへのメイクアップを奨励します。見聞を広める良い機会となります。
- ハ. 例会に出席低迷しているメンバーへ、スポンサーメンバーより参加推奨

10. EXT及び支部設置

- イ. EXTはクラブ最大のアクティビティです。新クラブの結成、クラブ支部の設置、レオの結成にも格別の配慮をお願いします。
- ハ. スペシャルティクラブの様なクラブ支部の結成に協力願います

11. 奉仕活動とアクティビティ資金について

- イ. ライオンズクラブは、地域に密着した地域ぐるみの奉仕事業を行います。その資金は年1回以上アクティビティ資金獲得の為の事業を行ない、その収益でまかなわれるのが望ましいあり方です。

12. 地区ガバナー諮問委員会の委員

- イ. 年度内に4回開催される諮問委員会には、**クラブ会長、第1副会長、幹事**が揃って出席してください（2021-2022年度ライオンズクラブ役員必携59頁掲載）。各クラブの状況、諸問題の討議、クラブ運営に関する意見の交換、クラブ相互の協力等を話し合い併せて親交を深める大事な会合です。※クラブ会計の参加有無は各ゾーン・チェアパーソンの判断

13. 行事への参加、主催について

- イ. チャーターナイト、周年行事、年次大会等の出席にあたり、出席者がメンバーとしてのモラルに欠けることのないよう、又、その向上に特段のご指導をお願いします。
- ロ. クラブが周年行事等を開催する際には、ブラザークラブの会長席を設けて敬意を表します。

14. 会員増強

- イ. 会員増強はクラブ運営の基本的な問題です。会員一人ひとりが一人の会員を真剣に増員するよう指導しましょう。
- ロ. 女性会員の入会を奨めてください。これからのクラブ発展に欠かせない要件となるでしょう。

2023-2024 年度 クラブ会長へお願い

1. 地区ガバナースローガン 「そなえよつねに」
2. アクティビティスローガン 「地域に発信！ 我々の存在と活動 そして We serve」
3. 奉仕事業、My Lion による奉仕報告率をあげる
4. LCIF スキルをあげて、寄付することも、交付金運用も必要なこと
5. 会員増強も重要ですが、退会防止にも努めて頂きたい
 - ①期末 1 名以上の純増を
 - ②例会未参加者へスポンサーライオンからの声掛けを
 - ③スペシャルティクラブ 5 名からの支部発足を
6. 本当に必要とされているアクティビティなのか再検証を
 - ①昔からやっているから・・・昨年もやっているから・・・
 - ②受益者が本当に喜んで、必要とされているのか・・・
 - ③地域に根ざした新しいアクティビティの発掘を！
7. 合同例会・合同アクティビティの活用を。またクラブ会長が他クラブ例会訪問を！
8. ガバナー公式訪問について
 - ①日程確認
 - ②3 役懇談会を「会長・幹事・会計」一緒に開催
 - ③「各クラブ運営状況回答書／地区ガバナー・キャビネットへの質問・改善要望」の提出
9. 各種研修会について（予定）
 - ①GLT・・・12 月公認ガイディングライオン、3 月新入会員研修会
 - ②GMT・・・7 月・12 月会員増強研修会
 - ③GET・・・7 月・12 月会員増強研修会
 - ④GST・・・10 月に GST 5 委員会の合同研修会
 - ⑤SCP・FWT・・・7 月に GMT との合同研修会

幹事の職務について＝333-E 地区仕様

クラブ幹事は理事会の一員であり、会長及び理事会の指揮のもとにクラブ運営全般にわたって執行機関の中核となる役職です。ライオンズクラブの事務的な総括の責任者でもあります。

幹事の主な職務は、以下のとおりです。

- (1) 例会、理事会その他のクラブ内会議の招集、運営、議事記録の作成、保管
- (2) アクティビティ、行事、出席率、会員動静等の記録
 - (a) アクティビティ報告 → My Lion
 - (b) 会員動静 → My LCI
 - (c) LCI F 寄付報告 → サバンナ (『eMMR Servanna』)
 - (d) 出席率その他行事は、各クラブにて記録・保管
- (3) 会員名簿、経歴、表彰などの全般的な記録の整備、保管
 - (a) 会員名簿は、MyLCI に登録する内容をクラブ独自の名簿にも網羅すると良い
 - (b) 国際協会からキャビネット事務局を通しクラブ事務局へ送付されるアワード
 - (例) ◆会員キー賞・・・ライオンズがスポンサーした新会員のクラブ在籍1年と1日経過後、自動的に授与される。
 - ◆シェブロンアワード・・・10, 15, 20, 25, 30, 35, 40, 45, 50, 55, 60 年を迎えられた会員に贈られるアワード
- (4) 各賞受賞申請書の提出
各賞受賞申請書の対象となる会員やクラブのための申請書を提出
 - (例) クラブ優秀賞、年次大会アワード
- (5) 会費の請求、受領すべき金額の徴収・記録等
会員に対し会費の請求、その他クラブの受領すべき金額を徴収し会計に渡す
クラブ会計簿、その他の収支明細書を保管する
- (6) クラブ用品の管理
クラブの効果的運営のために必要な事務用品、ゴング、槌、国旗、クラブ旗などの管理
購入先：OSEAL 調整事務局 (マイライオンの shop) やフジマキネクタイ等、公認指定供給業者
- (7) 地区キャビネット、複合地区ガバナー協議会事務局、国際協会本部との連絡にあたり、定められた定期報告書、そのほか要求された報告書や回答書を提出する

キャビネット事務局への提出物

- (a) 新入会員キット申込書・・・入会式の最低1週間前までに申込
- (b) 会員動静における報告書・・・MyLCIにて会員動静を行った際、サバンナに反映
されない情報について変更(登録)依頼
- (c) 訃報・・・正会員の訃報は、ZCを通しキャビネット事務局へ提出。
その後、MyLCIにて退会処理を月内に行う。クラブ内メンバーへ訃報配信
する際は、会長名でなく「幹事名」で発信する。
- (d) 献血報告書・・・茨城県赤十字血液センターからの報告書を都度キャビネット事務局へ提出
- (e) 薬物乱用防止・ライオンズクエスト活動報告・・・月末までにキャビネット事務局へ提出
- (f) LCIF寄付報告書・・・OSEAL調整事務局へ提出時、キャビネット事務局へも提出
寄付をした月の20日～月末の期間に、サバンナで報告

クラブ理事会

理事会はクラブの執行機関です。これはクラブの意思を実際に執行する機関であるという意味です。構成員は、クラブ役員、ライオン・テーマ（任意）、テール・ツイスター（任意）、支部会長、並びに選出されたその他の全理事及び/又は委員長とされています。クラブ理事は任期2年で半数ずつ毎年改選されることから、クラブ理事は1年目の理事を1年理事、2年目の理事を2年理事と呼称しています。理事会のいかなる会合においても、構成員の過半数の出席をもって定足数とし、特に規定する場合を除き、出席構成員の過半数による決定をもって理事会全体の決議とします。

例会

クラブは定期的会議を開き、クラブの会員は出席する義務があります。会員全員がきちんと出席することで、親睦が強まるだけでなく、共通の目標が定まり、その達成が確実なものとなります。新入会ライオンは、毎回出席し、多くのライオンズの知識と精神を吸収することが特に重要です。出席を厳しくすると退会者が出るという説もありますが、厳正な出席が定着すればクラブの運営が容易になり活性化につながります。

- 【参考】 18:30 開会・ゴング
国旗敬礼
国歌斉唱
- 18:40 紹介・あいさつ(会長、ゲスト)
- 18:50 報告事項・審議事項ならびに協議事項
- 19:00 メンバー・ゲストスピーチ (任意)
- 19:20 テール・ツイスターの時間
- 19:30 閉会ソング (また会う日まで)
閉会・ゴング

★食事が無い例会は上記の通り、1時間で運営することが望ましい。

地域によっては昼の例会(12:00～)でも同様なスケジュールで行うことができる。
クラブ幹事が運営責任者として会合の時間は厳守すること。特に遅延は注意を払う。

これは一例ですが、クラブによって伝統や個性がありますので、自分のクラブの実情に適した方法を取り、クラブの個性が失われないよう留意する必要があります。特に規則正しい時間の中で、適宜食事を取りながら、楽しさが失われないようにし、またライオニズムの高揚と会員の知的向上に役立つ例会にするよう工夫することが大切です。

例会シナリオの担当はクラブ幹事ですから、会長の意を汲んで、まずクラブ執行部で年間行事予定を立案しておくべきでしょう。毎回のものは、会長、幹事、ライオン・テーマ、テール・ツイスターと綿密な事前の打合せが必要です。

その際の留意点としては、毎回同じ筋書きにならないよう気を配ることが第1です。たとえば有名なゲストスピーカーを招いた場合は、前段の形式的行事を省略し、会長の開会あいさつの後、ゲスト・スピーチに移り、スピーチのために十分な時間を取るといように、その時その時の主目的に合わせた時間割を組む必要があります。例会では、特に定められたやり方はありません。クラブが一番効果的だと思う方法を取ってください。

花見例会や納涼例会などで、定例の日時・場所を変更する場合には、早めに周知しましょう。

すべての例会は決定された時間に定刻通り開会し、また定刻通りに閉会します。クラブのいかなる会合においても、定足数はグッドスタンディングの会員の過半数の出席を必要とします。他に特に規定する場合を除く、いかなる会合においても出席した会員の過半数の決議はクラブ全体の決議となります。

※会則改正の決議には3分の2の賛成を要する。

■例会前に準備すべき事項

- ・必要事項の一覧表を準備する
 - ・出席表
 - ・メンバー名札
 - ・ゴング、槌、国旗、クラブ旗
 - ・理事会、例会資料
 - ・贈呈されるべきアワード
 - ・演台など例会に必要な備品の一覧事項
 - ・委員会や会員への連絡事項
 - ・特に会長が留意すべき事項
- ・ゲスト・スピーカー紹介用の資料及び名札の準備を確認する
- ・入会式は新会員用キットを準備する（襟章、冊子など）

■例会においてなすべき事項

- ・クラブ幹事は理事会・例会運営責任者として予定通り進行しているか注意を払う
- ・時間通りに開会・閉会する
- ・出された食事の総数を点検し、伝票に署名する
- ・会費などを受け取り、領収証を発行する
- ・例会議事録を作成する
- ・今後のクラブ行事を発表する

■例会後になすべき事項

- ・会費やドネーションなどの入金をチェックし、会員元帳に会費の入金を記入する
- ・会員の出席およびメイク・アップを記録する
- ・贈呈されたアワードを記録する
- ・集めた金銭を会計に引き渡す

新入会入会式

入会式は、ライオンとしての奉仕の始まりを象徴するものであり、生涯にわたる会員維持につながる重要な要素でもあります。心のこもった入会式に続いて綿密なオリエンテーションを行い、有意義な形でクラブの活動に参加できるように促せば、新会員はクラブへの関心を失わず、熱心に活動を続けてくれるでしょう。

何事も心を込めて行うには適切な準備が必要ですが、入会式も同様です。それは最も重要な出席者、つまりクラブに迎えらるる新会員にとって意義深いものでなければなりません。

入会式の準備

- (1) 最新の新会員キットをキャビネット事務局より入手する。
- (2) キットに含まれている証書を準備する

キットには2種類の証書が含まれています。1枚は新会員用、もう1枚はスポンサー用です。

必要事項を丁寧に記入し、名前を正確に書き、正式な署名を付してください。

(3) スポンサー用の証書とピンを新会員用のものと分ける

新会員キットには、スポンサーに渡す証書と特別なスポンサーピンが含まれています。

新会員が入会式の最後にキットを受け取る時に、スポンサーの証書とピンは渡さないように注意してください。

(4) 入会式で話すことを考える

入会式はクラブ会長が行うことが慣例となっていますが、元クラブ会長など尊敬されている古くからの会員なども適役です。地域の習慣や、クラブや地区の活動によって、入会式はさまざまに異なるものとなるはずですが、さらに、関連の会員種別に合った入会式にすることも可能であり、奨励されています。入会式の企画に当たっては、それが厳粛であるとともに、参加者にとって有意義なものとなるよう心がけることが大切です。

(参考) 333-E 地区新入会員入会式要領

準備	幹事は以下を確認 <ul style="list-style-type: none"> ・新入会員とスポンサーが会場入りロドア外で待機。 ・ラペルピン、ランチョンバッジ、ライオンズの誓いを準備。 ・最前列に新会員の席を用意。 会長は、演壇に立つ。
① 開会宣言	
幹事	只今より、ライオンズクラブ国際協会333-E地区〇ROZ 〇〇ライオンズクラブ 新入会員 入会式を開会いたします。皆様、ご起立ください。
② 新入会員並びにスポンサー入場	
幹事	スポンサーの先導によりまして、新入会員の入場でございます。拍手でお迎えください。
	(入場) (BGM: ライオンズヒム) (スポンサーと新入会員はメンバーの方を向いて並ぶ。)
幹事	メンバーはご着席ください。スポンサーと新入会員はメンバーの方を向いてください。新メンバーとなる〇〇さん、スポンサーは〇〇ライオンです。
③ スポンサーによる新入会員の紹介	
幹事	それでは、スポンサーより新会員の紹介をお願いいたします。
スポンサー	※スポンサーは、新会員の勤務先や職種・年齢等を紹介する。 ※当日の例会資料に「入会申込書」を入れること
幹事	スポンサーの〇〇ライオンは、席にお戻りください。
副幹事	(入会キット、ラペルピン、ランチョンバッジ、ライオンズの誓いを用意)

④ ラベルピンの伝達	
幹事	それでは、会長より新入会員にラベルピンを付けてください。
会長	(会長は、新入会員にランチョンバッジを胸に付ける。)
⑤ 宣誓	
幹事	皆様、ご起立ください。 新入会員は、演壇に向かい、会長に続いて「ライオンズの誓い」をご唱和ください。
新メンバー	(「ライオンズの誓い」を唱和)
幹事	新入会員は、メンバーの方を向いて右手を挙げて、「We Serve」と高らかに唱えてください。
新入会員	(「We Serve」を唱える)
	(メンバー一同拍手)
幹事	メンバーはご着席ください。 〇〇さんは、〇〇ライオンズクラブのメンバーとしてライオンズの誇り高きラベルピンが授与され、「ライオンズの誓い」を行いましたので、今からは〇〇ライオンと呼ばれることをご承知おきください。
⑥ 会長より歓迎の挨拶	
幹事	〇〇ライオンは会長の方を向いてください。 それでは、会長より歓迎の挨拶をお願いいたします。
会長	(歓迎の挨拶)
⑦ 新入会員の挨拶	
幹事	新メンバーである〇〇ライオンは、メンバーの方を向いてご挨拶をお願いいたします。
新入会員	(挨拶)
⑧ ライオンズ・ローア	
幹事	会員委員長より、歓迎のライオンズ・ローアをお願いいたします。 皆様、ご起立ください。
会員委員長	(ライオンズ・ローア)
幹事	拍手をお願いいたします。
⑨ 所属委員会の発表	
幹事	〇〇ライオンの所属委員会は、〇〇委員会です。 ※事前に委員会は決定しておく。
⑩ 閉会宣言	
幹事	只今をもちまして、〇〇ライオンの入会式を閉会させていただきます。 〇〇ライオン、お席にお座りください。 (最前列に用意しておく)

インターネット報告システム「eMMR ServannA」・「MyLCI・MyLion」

- 「eMMR ServannA」(役員登録・クラブ情報の登録・家族会員登録(MyLCIで会員動静報告をした後の処理)・LCIF寄付報告、年次大会参加登録等)
- 「MyLCI」(会員動静・国際会費請求書等の閲覧と印刷・会員カード印刷等)
- 「MyLion」(アクティビティ報告)

(2023年6月現在)

I. eMMR ServannA について

2023年6月までは現クラブ役員(22-23年度役員)のアカウント(ID・パスワード)でログインが可能です。2023年7月から23-24年度役員がログインできるよう、eMMR ServannAで次年度役員の登録・報告を行うと共に、次年度役員のアカウントの設定をします。7月からそのアカウントで23-24年度役員がログイン可能となります。(役員登録については後述 次期クラブ役員登録 をご参照ください。)

- 333-E 地区ホームページ (<https://lc333-e.com>) 内に「eMMR ServannA」のリンクがあります。操作マニュアルをご参照ください。
- システム上、報告できない日(毎月1日)や時間があります。サバンナトップページにて都度ご確認ください。
- eMMR ServannA に会長・幹事のアカウントでログインすると、以下の「報告・登録」ができます。会長・幹事以外のアカウントは閲覧のみで「報告・登録」はできません。
 - クラブ役員登録・ログインアカウントの設定
 - クラブ情報の登録
 - LCIF 寄付報告
 - 地区年次大会、研修会等の参加登録
- 「国際協会送金専用口座」の表示
eMMR ServannA には国際協会関係の入金口座(3つのクラブ別専用口座番号)を表示する機能があります。「国際協会送金専用口座」をクリックすると、入会金・国際会費・クラブ用品費・終身会員費・LCIF 寄付・チャーター費など国際協会への送金の振込み先が(1)(2)(3)と目的別に表示されています。振込先(口座番号)は、必ず年度初めにご確認ください。
- 次期クラブ役員登録(同時にログインアカウント設定)
今年度のアカウント(ID・パスワード)が有効なうちに次期クラブ役員4役(会長・幹事・会計・会

員委員長)の登録と次年度のアカウントを設定しなければなりません。

eMMR ServannA の「クラブ管理」で行います。

- (1) クラブ会長・クラブ幹事のアカウントでログインすると各登録・報告が可能です。
クラブ会計・会員委員長のアカウントは閲覧のみ可能です。
- (2) 次期クラブ役員登録締切は6月15日です。
締切直前は多くのクラブが報告されるためエラーとなる可能性が高くなります。余裕をもっての報告をお願いいたします。
- (3) ID は、国際協会会員番号です。
- (4) パスワードは4文字以上32文字以内のアルファベット及び数字の組合せで自由に設定できます。入力後に必ず「変更する」ボタンをクリックしてください。
- (5) パスワードはセキュリティの関係で登録した方のみが分かります。キャビネット事務局では分かりませんので、必ずクラブの責任において厳重に管理し、次期役員に引継いでください。
- (6) 6月までは今年度アカウントを用いますのでくれぐれも今年度分を削除しないようご注意ください。
- (7) 次年度アカウントが使用できるのは2023年7月からです。

□ クラブ情報の登録

eMMR ServannA → 「クラブ管理」 → 「クラブ情報を表示する」

クラブ事務局の住所、例会場、例会日など情報が常に最新の状態で登録されているように注意してください。変更や訂正が生じた際は、必ず再登録してください。

□ 「LCIF 寄付報告」

LCIF 寄付のみサバンナにて報告、それ以外のクラブアクティビティは MyLion にて報告してください。

LCIF 寄付の報告は、画面下部の「LCIF」に入力してください。『その他の献金 (一人当たり 20 ドルや 100 ドルなど)』と『クラブ献金』は画面の金額欄に送金した日本円を入力して内訳を記入してください。ドルでは入力しないでください。「MJF1000 ドル一括献金」は「MJF 0 名」の列をクリックして表示される「今月の MJF」画面で報告をお願いいたします。ここで入力されませんと、寄付者の \$1000 のカウントが計上しません。 \$ 1000 寄付を行った際は、必ず会員一覧から名前を選択し報告してください。

「LCIF 合計金額」が国際本部に送金した金額と同じであることを必ず確認してください。 寄付時に提出したエクセルの LCIF 寄付報告書と照らし合わせ、金額を間違えない様入力してください。

「クラブ活動報告書」の提出ボタンを押す前に一度「書きかけ」ボタンを押し、保存することもできます。LCIF 寄付金額を確認してから、最後に「キャビネットに提出する」ボタンを押してください。ロックされて「済」マークが出ます。提出後に修正されたい時は、月末までであればキャビネット事務局 (029-306-7750) でロックを解除いたしますのでご連絡ください。

□ 支部会員登録

MyLCIにて支部会員登録をされた際はキャビネット事務局までご報告ください。複合地区の会費は「会員管理」→該当支部会員の「詳細」→会員区分の右側にある「支部会員である」にチェックが入ることで請求されます。チェックマークがついていない場合は、キャビネット事務局までご連絡ください。

□ 家族会員登録

「MyLCI」にて会員動静を行われた際、eMMR ServannAには全て正会員として反映されます。正会員以外の方（支部会員・家族会員）が入会された時は、必ずキャビネット事務局へ「会員情報における報告書」を提出してください。キャビネット事務局にて eMMR ServannA への変更追記を行います。

□ 「ライオン誌」の発送先は eMMR ServannA に登録されている住所になります。

「会員管理」の「送付先の選択」で○をつけた住所（◎自宅◎勤務先◎事務局）に送付されますので、送付先が自宅又は勤務先であれば、その下の住所を日本語で入力してください。クラブ事務局への送付であれば、「クラブ管理」の「クラブ情報を表示する」にある、事務局住所に送付されます。修正した内容は、偶数月 10 日に吸い上げられます。変更が生じた時は、必ず修正してください。

II. 国際本部システム「MyLion」「MyLCI」について

MyLion・MyLCIにて操作するためにはまずライオンアカウントを取得します。取得方法及び操作方法については地区ホームページよりマニュアルをご参照ください。クラブ会長、幹事のアカウントにて報告ができます。OSEAL 調整事務局主催のウェビナーリンクもありますのでご覧ください。

□ 会員動静

「ライオン・アカウント」の画面から ID・パスワードを入力し、ログイン→「MyLCI」→ライオンズクラブ→会員 より入退会の登録を行います。

《入会》 「入会登録」より、新入会/再入会/転入会員を選択して進みます。

新たに子会員を登録する際、「会員種別」には、家族会員がありません。一度正会員として登録した後に、以下の操作を行ってください。

メニュー→ライオンズクラブ→会員→親会員となる方の会員情報の右側「家族会員世帯を作成」→子会員を選択→必要事項を入力→登録→保存

子会員の住所については、この時点で自動的に親会員と同じ住所が登録されることになります。

※サバンナには、家族会員として自動的に反映されませんので、キャビネット事務局まで「会員動静における報告書」をご提出ください。

《退会》 退会する会員の情報の右側にある「退会報告する」から行ってください。

※子会員の退会手順も通常の会員と同じ退会方法ですが、親会員が退会すると「家族会員世帯」が取消となり「子会員」が自動的に通常の会員（正会員）となりますので、ご注意ください。親子両方の会員が退会される際は、家族会員を先に退会処理してください。

会員動静がなかった月は「会員動静なしを報告」を選択してください。

2ヶ月前まで遡って報告できますが、集計に誤差が生じるため、遡っての入会・退会処理はせず、月内での処理をお願いします。

※MyLCIにて会員動静を行いますと、自動的に eMMR ServannA に反映されますが、入会の際反映されるのは、現在ローマ字の“氏名”と“入会日”のみです。お手数ですが、「会員管理」にて、氏名の漢字への変更、ふりがな、ライオン誌の送付先の選択、及び送付先住所の入力をお願いいたします。

□ アクティビティ報告

手順は、「ライオン・アカウント」ログイン→「MyLion」進む → 画面右上の「過去のアクティビティを報告」→「報告+」→「アクティビティフォーム」が開きます。

1 活動レベル 2 アクティビティの詳細 などの各項目を記入→「報告する」と進んでいきます。

また、受益者数のガイドラインにつきましても全国統一規格として、8 複合地区 GST コーディネーターによるガイドラインが作成されております。操作マニュアル及び「受益者数ガイドライン」は地区ホームページ（「資料ダウンロード」）をご確認ください。

数字は、半角（直接入力）の整数のみを入力し、カンマ、小数点、円記号などは入力しないで下さい。

なお、「LCIF 寄付」については、サバンナにて報告いただきますので「MyLion」での報告は不要です。

□ 国際会費請求書とクラブ会計計算書の閲覧・印刷

MyLCI「ライオンズクラブ」→「会計計算書」を開きます。会計計算書のページに現在の残高と当月の入金および請求が表示されています。画面下方には各月の会計計算書と半期分国際会費請求書があり表示・印刷することができます。

□ 会員カード印刷

MyLCI「ライオンズクラブ」→「会員カード」

「カードのオプション」「グッドスタンディングの有効期限を選択」「会員」を選択して印刷できます。

カードをきちんと印刷するためには、“ページの拡大/縮小”を“なし”に設定します。

「会員カード」ページ右上「サポートセンター」→「自分のプリンターで会員カードを印刷するには」をクリックすると、方法が表示されます。

会計の職務

1. クラブ会計の区分

クラブ会計は、運営費会計、事業費会計の一般会計と特別会計に分けます。

2. クラブ会計の原則

- (1) 通常各会計間では、相互流用を認めないのを原則と致します。
- (2) 特に、事業資金は、その地域社会から調達されるのを建前と致しますので、これをクラブ運営のために支出することは禁止されております。この事実は、ライオンズクラブの誇りとするところであり、他の多くの奉仕団体と根本的に違っている点であります。
- (3) 運営費の流用の例外

運営費はクラブ存立の基盤であり、運営資金は当然クラブの運営のみに用いられるべきであります。しかしながら、運営費に余裕がある場合は例外として、これを事業費に流用することが認められます。年度末においてクラブ運営費会計に赤字を生じることは、国際本部の重大関心事であり、地区ガバナー諮問委員会においても、議長は、各クラブが経済的にグッド・スタンディングであるよう、注意を喚起することが求められております。

3. 理事会の専決事項

- (1) クラブ会計の執行者として、理事会が専決し得るのは、運営費会費と会食費会計の執行の範囲に限られていると解すべきで、アクティビティを含むすべての新企画及び新施策に対する支出は、まず理事会で検討立案のうえ、クラブの定例会あるいは特別会合に提案され、承認を得なければなりません。
- (2) すべての支出は、理事会の承認を必要といたします。
- (3) 理事会は本クラブの収入を超過する債務をおってはなりません。また、クラブの承認した企画及び新施策に反する目的のためにクラブの資金を支出することを承認してはなりません。

4. 財務委員会の役割

財務委員会は、理事会の諮問機関であり、クラブ会合中に経常支出以外の臨時支出の要請または提案がなされた場合、すべて財務委員会に付託されます。又、会費の速やかな徴収を図り、必要な場合は徴収を手伝います。

5. クラブ会計事務

クラブ会計事務は、収支の実績が常に予算との関連のもとに有効適切に統制されるよう、複式簿記に基づいて、整然かつ明瞭に記録、計算されなければなりません。

6. クラブ備品およびこれに類する財産の取り扱い

クラブ備品およびこれに類する財産は、理事会の管轄下にあることはもちろんですが、クラブ会計とは別個に、ライオンズ・テーマがその管理責任者となります。したがって、これらの財産の購入の際に資産勘定として計上しないで、経費として処理致します。

7. 国際会費・複合地区・地区会費

- (1) 国際会費は半期分が6月および12月のクラブ会員数に基づき、7月および1月に請求され、さらに新会員があるごとに、残りの半期分の月割り計算で入会月に請求されます。MyLCI「ライオンズクラブ」「会計計算書/国際会費」より請求額・口座残高を確認し、レートと納入先（サバンナ「国際協会送金専用口座」）を調べ納入してください。

国際協会専用口座の種類

①入会金・国際会費・クラブ用品費・終身会員費・レオクラブ会費等

また②、③以外の送金

②LCIF 寄付金

③チャーター費、国際大会登録に伴う送金

口座名義

ライオンズクラブ国際協会オセアル合同会社

※ 毎月1日にレートが更新されます。ホームページでライオンズレートをご確認ください。

※ 請求書は参考資料に掲載しておりますのでご参照ください。

- (2) 国際本部において、クラブがグッドスタンディングであると認定する第1の条件は、国際本部に対する納入金の滞納がないことです。90日経過するとステータスクオ（活動停止クラブ）に該当となりますのでご注意ください。

- (3) 国際本部の請求書上の数字の末尾にCRと記入してある場合は、CRは国際本部がクラブに対し、負債を負っていることを意味します。これは、過誤納により生じるものですので、次回の請求額からこの分を差し引いてお支払いください。

- (4) 何らかの事由により、国際本部台帳または関係事務局台帳の会員が、事実と相違しているために、

請求書の金額に誤りがある場合には、事実の通り訂正するよう、国際本部または OSEAL 調整事務局へ理由を付けて申し出なければなりません。(日本語でよい。)

複合地区・地区費は 6 月および 12 月のクラブ会員数に基づいて計算され、おおむね 8 月および 2 月初旬にクラブ事務局宛て請求書が発送されます。請求書にある地区の口座へ納入期限までに納めてください。

- ※ 地区費振込の際は、振込人名はクラブ名のみでお願いします。
(地区名や R・Z 等はいれなくてください)



ライオンズクラブ国際協会

300 West 22nd Street
Oak Brook, Illinois 60523-8842
Tel: 630-571-5466

クラブ番号	ライオンズクラブ名
25405	TSUCHIURA JAPAN

TAKU YUHARA
666-1
SANOKO
300-0803 TUCHIURA
JAPAN

IB

地区	月	日	年	地区番号
333E	7	31	21	5158

注意
ライオンズクラブ国際協会口座への支払は、みずほ銀行第5集申支店宛て、各クラブに割り当てられたクラブ口座支払のための専用口座番号へ振り込んでください

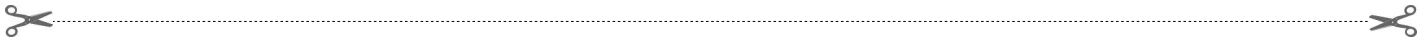
米ドルに対する、今月の為替レート

109.780750

振込金額

1

000025405 00005899 0



日付			インボイス番号	会計計算書は、記録としてクラブで保管してください		請求及び入金
月	日	年		CLUB#	25405 明細	
6	30	21		BALANCE FORWARD.....U.S. CURRENCY	2140.55	
7	29	21	J072721-0126	PAYMENT DDS: 07-27-21 236817.00 JPY	2140.55CR	
7	28	21	LCIJA2170	CLUB SUPPLIES	59.00	
				1 PRESIDENT LAPEL TACK 35.43		
				2 PEACE POSTER KIT JAPANESE 23.56		

月	JUL21	0119
会員報告	本部の記録	

会員記録の変更は、オンラインで行ってください。
お問い合わせ先：
memberservicecenter@lionsclubs.org または Fax
630-571-1683



USD	58.99
JPY	6476.00
金額の横の「CR」は、剰余金を意味します	

www.lionsclubs.org

2021 度上半期 請求書

発行日：2021 年 8 月 1 日
納付期限：2021 年 9 月 15 日

300-0823
土浦市小松 1-12-35
シーパレス明建 111 号

土浦
ライオンズクラブ 御中

請求書発行：
104-0028
東京都中央区八重洲 2-6-15
JOTO ビル 9 階
一般社団法人日本ライオンズ

請求金額合計
¥688,771

地区 振込先：
常陽銀行 本店営業部 普通預金 3 6 7 1 5 0 9
口座名 ライオンズクラブ国際協会 3 3 3 - E 地区
特別会計 キャビネット会計 塚本美明(ツカモトヨシアキ)

<請求内容明細>

*備考欄に「年額」の記載の無い項目の単価は 6 カ月分

人数・月数欄

- (A) 2021 年度上半期分請求。「人数」欄は 2021 年 6 月末会員数（2 人目以降の家族会員、支部会員を除いた人数）
(B) 従来の家族会員の 2021 年度上半期分請求。「人数」欄は 2021 年 6 月末人数
(C) 支部会員の 2021 年度上半期分請求。「人数」欄は 2021 年 6 月末人数

(1) 複合地区

人数	請求項目	月額	単価	人数	金額	備考
(A)	複合地区運営費 (210 円)	160	1,260	71 人	89,460	旧複合地区費(日本ライオンズ 賛助会費 10 円含む)
		50				日本ライオンズ 賛助会費 50 円
(A)	複合地区費大会費	70	420	71 人	29,820	
(A)	複合地区緊急援助資金		500	71 人	35,500	年額
(A)	複合地区国際理事候補者支援基金		100	71 人	7,100	年額
(B)	家族会費		500	0 人	0	年額
(C)	支部会費 (家族会員は除く)		500	0 人	0	年額
		50	300	0 人	0	日本ライオンズ 賛助会費 50 円×半期
複合地区合計					161,880	

(2) 日本ライオンズ

「2021 年度上半期ライオン誌送料」

2021 年 6 月末会員数（2 人目以降の家族会員を除く）を基準とした上半期 3 回分（8 月、10 月、12 月に発行）の送料

	請求項目	単価	数量	金額	備考
—	個人発送 (単価=67×3 回)	201	71 人	14,271	

*『ライオン誌』の発送方法には個人宛に 1 冊ずつお送りする「個人発送」と、クラブ・メンバー分をまとめてお送りする「クラブ発送」があります。発送方法の変更をご希望の場合は、一般社団法人日本ライオンズ・ライオン誌 (fax:03-6674-8781 Email:office@thelion.jp) へ 12 月 15 日までにご連絡ください。今年度下半期から変更致します

▼裏面へ続く

(3) 地区

人数欄	請求項目	月額	単価	人数	金額	備考
(A)	地区費	720	4,320	71人	306,720	日本ライオンズ 賛助会費 20円含む
(A)	地区大会費	200	1,200	71人	85,200	
(A)	青少年育成資金		700	71人	49,700	年額
(A)	IT推進援助金		0		0	年額
(A)	薬物乱用防止活動資金		0		0	年額
(A)	アイバンク協力金		1,000	71人	71,000	年額
(A)	333-E地区事業支援基金		0		0	年額
(B)	家族_地区費	175	1,050	0人	0	
(B)	家族_地区大会費	50	300	0人	0	
(B)	家族_青少年育成資金		250	0人	0	年額
(B)	家族_IT推進援助金		0		0	年額
(B)	家族_薬物乱用防止活動資金		0		0	年額
(B)	家族_アイバンク協力金		500	0人	0	年額
(B)	家族_333-E地区事業支援基金		0		0	年額
(C)	支部_地区費	195	1,170	0人	0	日本ライオンズ 賛助会費 20円含む
(C)	支部_地区大会費	50	300	0人	0	
(C)	支部_青少年育成資金		250	0人	0	年額
(C)	支部_IT推進援助金		0		0	年額
(C)	支部_薬物乱用防止活動資金		0		0	年額
(C)	支部_アイバンク協力金		500	0人	0	年額
(C)	支部_333-E地区事業支援基金		0		0	年額
準地区合計					512,620	

2023-2024年度 地区費その他納入先一覧

項目	2023-2024年度					備考
	正会員	支部	従来の 家族	旧特別 家族	学生	
国際協会費	\$46	\$46	\$23.0	\$23.0	\$23.0	(年額)
	\$3.83	\$3.83	\$1.92	\$1.92	\$1.92	(月額)
	\$23.00	\$23.00	\$11.50	\$11.50	\$11.50	半期毎の請求
	\$35.00	\$35.00	\$35.00	\$35.00	\$0学生免除	入会金 (初年度のみ)

上期分：7月下旬発送・6月末会員数 下半期：1月下旬発送・12月末会員数

「クラブ会計計算書／国際協会費請求書」MyLCIで閲覧・印刷が可能ですが、MyLCIにて「郵送で受け取る」を選択された場合は、登録住所に郵送されます。

(振込先) みずほ銀行 第5集集中支店 (797) ライオンズクラブ国際協会オセアル合同会社
普通預金 【クラブ別専用口座 (1) (2) (3)】

- (1) 入会金、国際会費、クラブ用品費、終身会員費 \$650、レオクラブ会費等 (2) (3) 以外の送金
(2) L C I F 寄付金
(3) チャーター費、国際大会登録に伴う送金

※ クラブ毎、振込口座が異なります。
専用口座は「eMMR ServannA」にログイン → 「国際協会送金専用口座」で確認できます

複合地区運営費	1,800	380	500	0	500	(年額)
	150	-	-	0	-	(月額)
	900	(年請求)	(年請求)	0	(年請求)	半期毎の請求
日本ライオンズ 賛助会費	120	120	0	0	0	(年額)
	10	-	0	0	0	(月額)
	60	(年請求)	0	0	0	半期毎の請求
複合地区大会費	840	0	0	0	0	(年額)
	70	0	0	0	0	(月額)
	420	0	0	0	0	半期毎の請求
青少年育成資金	0	0	0	0	0	年額
国際理事候補者支援金	100	0	0	0	0	年額
緊急援助資金負担金	0	0	0	0	0	年額

地区会費	8,400	2,100	2,100	0	500	(年額)
	700	175	175	0	0	(月額)
	4,200	1,050	1,050	0	0	半期毎の請求
地区年次大会会費	2,400	600	600	0	0	(年額)
	200	50	50	0	0	(月額)
	1,200	300	300	0	0	半期毎の請求
青少年育成資金	700	250	250	0	0	年額
I T 推進援助金	0	0	0	0	0	年額
薬物乱用防止活動資金	0	0	0	0	0	年額
アイバンク協力金	1,000	500	500	0	0	年額
333-E地区事業支援基金	1,000	500	500	0	0	年額

日本ライオンズ 賛助会費	240	240	0	0	0	(旧日本ライオンズ事務所負担金) (年額)
	120	120	0	0	0	半期毎の請求
	600	600	0	0	0	(旧ライオン誌負担金) (年額)
	300	300	0	0	0	半期毎の請求

上期分：7月下旬発送・6月末会員数 (年額：上期に請求) 下半期：1月下旬発送・12月末会員数

納入期限：上期7月～12月分 9月15日迄 下期1月～6月分 2月末日迄

日本ライオンズよりクラブ事務局住所に郵送されます。

(振込先) 常陽銀行 本店営業部 普通預金口座番号 3671509
ライオンズクラブ国際協会333-E地区 特別会計キャビネット会計 久米 雅文 (ケ マサミ)

333-E 地区「統一見解」

1. メンバー間の呼び方について
 - (1) 自己紹介の場合 (例) ライオン〇〇
 - (2) 相手を紹介、又は呼ぶ場合 (例) 〇〇ライオン

2. 書式上の L 字の使い方について
 - (1) 文書記載のときには L を姓の先に書く。
 - (2) 但し、役職名を付したとき、及び外国人の場合は L 字を不要とする。
 - (3) 封書・葉書・招待状・賞状等の宛名(姓名)は〇〇様でよい。
 - (4) L の後にドット (.) を付けない。 ダメな例 L.〇〇


3. ライオンズ用語を正しく使いましょう
 - (1) 文章の文字を略して ZC と記載してある場合でも、読み上げる場合、ゾーン・チェアパーソンと読むこととする。
 - (2) ACT、EXT 等についても、それぞれアクティビティ、エクステンションと読むこととする。TT、CAB 等もこれに準ずる。
 - (3) R には第をつけない。 (例) 1 R

4. エレクトについて
エレクトという用語は地区ガバナーエレクトにのみ用いる。

5. 役職名に使用する数字について
役職名に使用する数字はアラビア数字(0、1、2、3、4、5、6、7、8、9)とする。
(例) 第 1 副地区ガバナー、第 2 副地区ガバナー

6. 国旗・ライオンズ旗への敬礼
周年行事、記念例会、キャビネット会議等での国旗、ライオンズ旗に対する敬礼は最初だけにし、以後は省略してよい。

7. 地区構成員の祝金について
地区構成員(ガバナー、ZC、及び地区委員)が各クラブへの例会訪問については祝金等一切持参しないことを原則と致します。

8. 胸元「ラベルピン」掲示位置について
 正式なラベルピンマークを一番上に掲示し、キャビネットロゴマークや国際大会記念等のラベルピンは上から 2 番目以下につける。

9. 例会等での「国旗」「ライオン旗」設置位置について

各旗を設置する際は国旗を中央に設置する事が望ましい。

また、国旗以外の旗（ライオン旗等）は国旗より下げた位置に設置する。

10. クールビズについて

ライオンズクラブでは、地球温暖化対策のため、「クールビズ」を提唱しており、期間は毎年5月1日から9月30日までと致します。

記念式典・エクステンションについて

1. クラブの記念式典

5年、10年、15年など、5年刻みの記念式典は、チャーターナイトとは趣を異にする式典です。クラブの記念式典を行うのは、どこまでもそのクラブ自体が今日まで発展し続けてきたことを会員同士で喜び合い、さらに将来への発展とライオニズムの高揚を再確認しあうものと理解しましょう。特にクォーター（25年刻み）の式典は、そのなかでも特別な記念式典となります。

イ. クラブ会員同士の祝い事を本旨とします。

ロ. 記念に相応しいアクティビティを考えましょう。

ハ. 家族の協力に感謝し、より認識を高める計画を考えましょう。

ニ. 招待客の範囲はクラブの自主性にゆだねます。

※招待外の地区役員等が自発的に参加した場合は相応に取り扱ってください。

「地区運営要項より」

(1) 5年毎に廻ってくる結成または、チャーターナイト記念の周年行事をどのように行うかは各クラブの自由である。25周年、50周年、75周年は、国際会長のメッセージが送られてくる。

(2) 周年行事を行う時期は、チャーターナイトの年から数えて、実施時期とするのが望ましい。

例) 1984年5月にチャーターナイトの場合
2023年7月～2024年6月が40周年となる。

2. エクステンション（新クラブ結成）の基準

イ. 申請書

正式に結成され、役員を選出したいかなるグループ、クラブ又は集まりも、ライオンズクラブのチャーター（認証状）を国際協会に申請することができる。申請書は、国際理事会が定めるとおりに国際本部に提出されなければならない。同理事会が申請を承認した後に、本協会の会長及び幹事が署名したチャーターが交付される。このチャーターが正式に交付されたとき、クラブは結成されたものとみなされる。ライオンズクラブが認証状を受理することは、本協会の会則及び付則を受け入れそれに従うことに同意したことを意味すると共に、ライオンズクラブ国際協会が法人組織化された州で有効となっている法律に基づき、同会則及び付則によって解釈され統制される関係を、本協会との間に結ぶことを受け入れたことを意味する。2018年1月1日より新クラブ・チャーター申請書はすべて MyLCI を通じて提出されなければならない

ロ. 書類

いかなる新クラブも、下記の書類が国際本部において受理され、理事会又はその代理人によって承認されるまで、チャーターを受けたり、ライオンズクラブ国際協会の記録に記入されたり、正式にライオンズクラブとして認められることはない。

- a. 必要事項がすべて記入された公式のチャーター申請書。
- b. 最低 20 人のチャーターメンバーの氏名。大きな既存のクラブが友好的に分割する場合を除き、このうち 75%は、同じ複合地区内で居住または就業している（ただし、会員増強委員会が承認した場合にはこの限りではない）新しい会員でなければならない。
- c. チャーター費は US\$35 である。正ライオンズクラブから転籍するグッドスタンディングのライオンズのチャーター費は、US\$20 である。ただし、クラブ支部会員はこれが免除される。チャーター費及び入会費は払い戻しされない。
 - (1) 国際会則に規定されているか、又は理事会の決議で制定されたチャーター費以外は、いかなる地区、準地区、クラブも、追加のチャーター費を請求することはできない。
 - (2) アメリカ及びカナダ以外の国の場合、ライオンズクラブ国際協会の口座に資金が振り込まれたことを示す銀行発行の振込金受取書の写しを提出すれば、資金の支払いが完了したとみなされる。
 - (3) 国際協会の承認を得ないクラブ・チャーター申請に対しては、US\$100 の手数料が徴収される。

ハ. チャーターメンバー数

ライオンズクラブのチャーター承認後 90 日以内に入会した全ての会員がチャーターメンバーと見なされる。ただしこの 90 日の期間内にチャーターメンバーが国際協会に報告され、かつ納入金が速やかに支払われることが条件である。未払金のあるクラブは、現存の活動停止方針に従う。

ニ. 新クラブのスポンサー

- a. すべての新クラブは、複合地区会則及び付則の規定に従って、クラブ、ゾーン、リジョン、地区キャビネット、あるいは地区委員会によってスポンサーされなければならない。新クラブのスポンサーは、クラブが存在する地区の境界線内から出るものとする。新クラブのスポンサーは、その責任について十分に説明を受けるものとする。スポンサー・クラブは、所属地区の地区ガバナーの承認に基づいて、一つ又はそれ以上の共同スポンサー・クラブの助力を受けることができる。共同スポンサー・クラブは、他の地区から来ても良い。新しい国で

のクラブ結成の場合には、コーディネーター・ライオンが助力する。

- b. 新しい地域の最初のクラブは、ライオンズクラブ及び(又は) その地区にスポンサーされなければならない。その後追加される各新クラブについては、地区に属さないその地域が暫定地区を編成するまでの間、最初のスポンサー地区内のライオンズクラブがスポンサーを務めることができるほか、有資格のガイディング・ライオン任命を含むスポンサーとしての全責任を承知することを条件に、別の地区のライオンズクラブもスポンサーを務めることができる。特別な事情があると理事会又は執行委員会が判断した場合、地区に属さない地域のクラブをスポンサー・クラブにすることができる。これら特別な事情の下に

新クラブを承認するための基準

- (1) 既存の地区に属するライオンズクラブには、予定されるクラブに地理的に近いクラブが他にない場合。
 - (2) スポンサーとなることに伴って経済的責任を負う必要が起こるかもしれないが故に、地区に属するクラブの中にスポンサーになるクラブがない場合。
 - (3) スポンサーになる予定のクラブ会員たちが、予定される新クラブ及びその会員たちと個人的な深いつながりを持っている場合。
 - (4) 地区に属するクラブがライオニズムを推進できないか推進を拒否しているため、地区に属さないスポンサー・クラブの経済援助が、新地域でライオンズ会員を増やすための唯一の方法である場合。ただし、チャーター費だけに限られる。
- c. ライオンズ紋章が刺繍され、クラブ旗に付けることができる「新クラブ・スポンサー」パッチが、スポンサー・クラブに交付される。

ホ. クラブ名

- a. 新クラブの名前には、そのクラブが存在する自治都市又はこれと同等の政府行政区分の名を使わなければならない。「自治都市」とは、市、町、村、県、郡など正式な政府単位である。新クラブが自治都市内に存在しない場合には、そのクラブが存在する公式政府単位の名称で、最も適切かつその地で識別できる名称を使う。ただし、会員増強委員会の投票により承認された場合にはこの限りではない。
- b. 同じ「自治都市」又は同等の政府行政区分に複数のクラブが存在する場合に用いる「区別するための名称」は、同じ「自治都市」又は同等の政府行政区分に

ある他のクラブとは別に、はっきりと識別できるような名前であれば何を使ってもよい。区別するための名称は、自治都市名の後に括弧で区別して、協会の正式な記録に記入される。

- c. 「ホスト・クラブ」という言葉は、その自治都市の親クラブを認める名誉なタイトルである。その他の特別な特典又は特権は伴わない。
- d. ライオンズクラブの名称には、ライオンズクラブ国際協会の会長を務めた者以外、現存者の名前を使ってはならない。
- e. いかなるライオンズクラブも、その名称に「International (国際)」を付け加えることはできない。
- f. ライオンズクラブを区別するための名称として、「レオ」という言葉を付け加えられる。
- g. ライオンズクラブの名称に企業名を含める場合には、当該企業がクラブの命名に関連して企業名の使用を認可することを証明する手紙あるいは書類が、企業名を含むクラブ名の承認に先立ち、提出されなければならない（例えば、社用箋を用いての企業代表からの文書）

へ. クラブ境界線

クラブの境界線は、クラブが存在する自治都市又は同等の政府行政区分の境界線と同じもの、あるいは、地区ガバナーの管轄範囲にある単一地区、準地区、又は暫定地区内とし、そのクラブが存在する複合地区及び（又は）地区の会則及び付則の規定に従い、地区キャビネットの承認がなければならない。

ト. チャーター承認日

チャーター申請書が承認された日を、チャーター承認日とする。この年月日が、クラブのチャーターと協会の公式記録に記入される。

チ. チャーター

- a. ライオンズクラブ国際協会の会長及び幹事が、新クラブのチャーターに署名をする。スポンサーのクラブ、地区キャビネット、又は地区委員会の名も、記入される。
- b. 新クラブのチャーターは、地区ガバナー又はコーディネーター・ライオンに直接送られる。地区に属さない新クラブのチャーターは、新クラブの会長に送られる。
- c. チャーターナイトは、新クラブを国際協会の一員として地区内の他のクラブに知らせる式典であり、クラブ結成後 90 日以内に開催することが望ましい。

リ. 会費

チャーターメンバーは、氏名がスポンサー・ライオンズクラブ、コーディネーター・ライオン及び国際協会に報告された月の翌月 1 日から、会費を支払う。新ライオンズクラブには、チャーターが締め切られた直ぐ後に、会費の請求書が送られる。

ヌ. チャーター申請書の提出期限

記入済みチャーター申請書が国際本部（米国イリノイ州オークブルック）に 6 月 20 日の業務終了時間までに提出された場合には、提出された年度内の結成分として処理される。

ル. 新クラブの存続保証

- a. 1 会計年度内に 10 以上の新クラブを結成する地区は、第 1 副地区ガバナー、第 2 副地区ガバナー、あるいはグローバル・アクション・チーム GMT エリアリーダー/特別エリア・アドバイザーのいずれかの承認が追加が必要となる。チャーター承認に先立ち、半期分の国際会費が納められなければならない。
- b. 地区が 1 会計年度に結成できるキャンパスクラブは 3 つまでとし、入会する学生会員は合計 100 人とする。この数を上回るキャンパスクラブの結成又は学生会員については、会員増強委員会の承認が必要となる。結成の目的上、キャンパスクラブとは 5 人以上の学生会員が入会するクラブであると定義される。
- c. ライオンズクラブ国際協会が過去に学生会員プログラムの不正使用を発見したことがあり、かつ学生会員が会員総数の 5%以上を占める地区は全て、以下の対象となる。
 - (1) その地区内の全てのキャンパスクラブは、学生会員の正真正確認が行われている間、ステータスクオ処分とされる。この処分は、かかる確認について地区に連絡が行われた日付から 45 日経過後直ちに行われる。
 - (2) その地区において、学生会員が 25%以上を占める従来型クラブは全て、学生会員の正真正確認が行われている間、ステータスクオ処分とされる。この処分は、かかる確認について地区に連絡が行われた日付から 45 日経過後直ちに行われる。

2023-2024 ガバナー公式訪問随行者一覧

No.	R	Z	所属クラブ	役職	氏名	1R1Z	1R2Z	1R3Z	2R1Z	7R	3R	5R1Z	5R2Z	6R	4R1Z	2R2Z	4R2Z
						8/18(金)	8/19(土)	8/25(金)	8/26(土)	9/1(金)	9/2(土)	9/8(金)	9/9(土)	9/15(金)	9/23(土)	9/29(金)	9/30(土)
1	4	2	筑波	地区ガバナー	齊藤正行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	5	1	牛久茎崎	第1副地区ガバナー	椎名健二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	2	1	水戸葵	第2副地区ガバナー・GETコーディネーター	若林純也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	4	2	筑波	キャビネット幹事	栗原裕一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	4	2	筑波	キャビネット会計	久米雅文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	4	1	土浦亀城	GLTコーディネーター	結城健一		○				○			○	○	○	
7	4	1	霞ヶ浦	GMTコーディネーター	幸野真一	○		○	○	○			○		○		
8	4	2	つくばOAK	GSTコーディネーター	森重英明	○		○	○	○	○			○	○		○
9	5	1	牛久茎崎	SCP・FWTコーディネーター	櫻井政利		○					○			○	○	○
10	4	2	筑波	キャビネット事務局長	太田敬	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
11	2	1	水戸葵	GLT委員長	関川恵一	○		○	○	○							
12	5	2	取手	GMT・GMA・新クラブ・会員増強・会則委員長	奈良和彦		○				○		○				
13	4	1	土浦亀城	GMT・GMA・会員満足度委員長	藤田匡史		○		○	○			○		○		
14	4	1	土浦北	GET委員長	入江謙吾		○			○	○	○			○		
15	4	2	つくばOAK	SCP・FWT委員長	渡辺まり恵	○			○			○			○		○
16	4	1	霞ヶ浦	LCIF・国際大会参加委員長	車田一恵	○		○	○	○			○		○		
17	4	2	つくばアウル	PR・ライオンズ情報・IT・アラート委員長	飯田修			○						○		○	○
18	4	2	つくば紫峰	環境保全・献血・献眼委員長	山関重人			○				○	○	○		○	○
19	4	2	つくば中央	ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長	来栖慎太郎	○					○			○		○	○
20	4	2	つくばHOPE	YCE・LEO・青少年健全育成委員長	田中仁視		○				○			○		○	○
21	4	2	筑波	キャビネット筆頭副幹事	菊地一也	●											○
22	4	2	筑波	キャビネット副幹事	坂寄剛			●									●
23	4	2	筑波	キャビネット副幹事	大山隆之											●	○
24	4	2	筑波	キャビネット副幹事	菊田康人		●										●
25	2	1	水戸葵	キャビネット副幹事	島貫俊和				●								
26	5	1	牛久茎崎	キャビネット副幹事	岡田浩一							●					
27	5	1	牛久茎崎	キャビネット副幹事	大貫研二								●				
28	4	2	つくば中央	キャビネット副幹事	篠崎正和						●						○
29	4	2	つくばOAK	キャビネット副幹事	吉沼薫									●			○
30	4	2	つくばアウル	キャビネット副幹事	山本さゆり										●		○
31	4	2	つくば紫峰	キャビネット副幹事	黒田健祐					●							○
計						13	13	13	13	13	13	11	11	13	15	13	21

●・・・専属写真撮影責任者

※委員長欠席の場合は副委員長が代理出席

2023-2024 年度 クラブ周年行事予定表

R	Z	クラブ	周年行事の有無	周年数	開催予定日
1	2	勝田グリーン	有	45	未定
1	3	常陸大宮	有	55	未定
1	3	那珂	有	55	2024 年 6 月
1	3	常陸大子	有	45	2024 年 2 月 4 日(日)
2	1	水戸	有	60	未定
2	2	鹿島	有	55	2023 年 10 月 14 日(土)
3	1	美野里	有	50	未定
3	2	笠間	有	50	未定
4	1	土浦亀城	有	55	2024 年 2 月
4	1	土浦環	有	50	2024 年 5 月 25 日(土)
4	1	土浦 SORA	有	5	未定
5	2	取手	有	55	2023 年 10 月 7 日(土)

2023－2024 年度 333-E 地区年間行事（案）

2023.6.6 現在

年	月日	行事内容	場所
2023	5/9(火)	次期 ZC 研修会 & 次期クラブ会長研修会	シビックホール土浦
	6/25(日)	次期キャビネット構成員・クラブ三役研修会	シビックホール土浦
	7/7(金)~11(火)	ボストン国際大会	アメリカ
	7/16(日)	第 1 回 CAB 運営会議	オンライン
	7/30(日)	第 1 回 CAB 会議	ホテル日航
	8/18(金)	ガバナー公式訪問例会	1 R 1 Z
	8/19(土)	〃	1 R 2 Z
	8/25(金)	〃	1 R 3 Z
	8/26(土)	〃	2 R 1 Z
	9/1(金)	〃	7 R
	9/2(土)	〃	3 R
	9/8(金)	〃	5 R 1 Z
	9/9(土)	〃	5 R 2 Z
	9/15(金)	〃	6 R
	9/23(土)	〃	4 R 1 Z
	9/29(金)	〃	2 R 2 Z
	9/30(土)	〃	4 R 2 Z
	10/17(火)	GST ワークショップ	シビックホール土浦
	10/29(日)	第 2 回 CAB 運営会議	オンライン
	11/2(木)~5(日)	OSEAL フォーラム (マニラ)	フィリピン
	11/12(日)	平和ポスターコンテスト表彰式	ホテル日航
	11/18(土)	第 2 回 CAB 会議	ホテル日航
2024	1/28(日)	第 3 回 CAB 運営会議	オンライン
	2/17(土)	第 3 回 CAB 会議	未定
	3/31(日)	第 4 回 CAB 運営会議	オンライン
	4/14(日)	第 4 回 CAB 会議	ホテル日航
	4/28(日)	地区年次大会&後夜祭	シビックホール土浦
	5/18(土)	複合地区年次大会前夜祭	群馬県
	5/19(日)	複合地区年次大会	美喜仁桐生文化会館 (桐生市市民文化会館)
	6/21(金)~25(火)	メルボルン国際大会	オーストラリア

333-E 地区事業支援基金運用規則（案）

- ① 当基金使用目的は LCIF の交付金事業に限る。
- ② 当基金のキャビネット負担支出額は各クラブ一事業負担額の 80% とし、上限は 100 万とする。

例：カンボジア小学校建設費

総 額 2,000,000 円

LCIF より 1,000,000 円

A クラブ拠出金 500,000 円	キャビネット負担	400,000 円 (80%)
	A クラブ負担	100,000 円

B クラブ拠出金 500,000 円	キャビネット負担	400,000 円 (80%)
	B クラブ負担	100,000 円

計 2,000,000 円

- ③ 当基金交付申請は、LCIF 交付金事業申請を一事業 2 クラブ以上が申請し、LCIF 交付金が決定したのち 333-E 地区キャビネットに事業支援基金交付申請を行う。

- ④ 当基金の運用は下記の役員によって決定する。

地区ガバナー(兼 LCIF コーディネーター)

第 1 副地区ガバナー

第 2 副地区ガバナー

キャビネット幹事

キャビネット会計

LCIF 地区委員長

333-E 地区 内規慶弔見舞規定（案）

1. クラブ会長・クラブ幹事は、慶弔に該当する事項が発生した時は、速やかに担当ゾーン・チェアパーソンに連絡する。
2. 慶弔に該当する事項がゾーン内に発生した時は、担当ゾーン・チェアパーソンは、速やかにキャビネット事務局に連絡する。
3. クラブ会員（正会員）が死去した時は、弔旗および香料10,000円を贈る。
4. クラブ会員（正会員）による献眼・献腎・献体が発生した場合、その行為を称え、花輪又は生花を贈る。

ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区 地区緊急災害対策本部規則（案）

前 文

原則として災害が発生した場合、直ちに地区緊急災害対策本部を設置し、会員安否と被災地の被害状況を速やかに確認し、インターネット等、通信インフラを駆使し、災害対策等の初動体制が速やかに起こせるように体制を設置する。また、必要と認めるときは、地域住民並びに被災地の会員等を支援するための地区緊急災害支援センターを立ち上げ、被災地の各クラブとの連携が図られ適正かつ迅速に支援できる体制を確立したい。

第 1 章 総 則

第1条 （名称）

この規則は、地区緊急災害対策本部（以下「地区対策本部」という）規則と称する。

第2条 （事務所）

この地区対策本部の事務所は、ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区（以下「地区」という）キャビネット事務局内に置く。

第3条 （目的）

この規則は、災害発生時、速やかに必要な体制を確立するための基本事項を定め、総合的かつ計画的な体制の策定及びその推進を図ることを目的とする。

第4条 （組織）

- 1項 地区対策本部の本部長は地区ガバナーをもって充てる。
- 2項 地区対策本部の副本部長は、第 1 副地区ガバナー及び第 2 副地区ガバナーとし、本部長は被災もしくは正当な事由により職務遂行できない場合はその職務を代行する。
- 3項 地区対策本部の、委員は地区アラート委員長がその任にあたる。
- 4項 本部長は、専門知識を必要とする場合、特別委員を任命することができる。

第5条 （地区対策本部の責務）

地区対策本部は、地区内市町村における災害が発生した場合において、災害管轄のゾーン・チェアパーソンを監督するとともに、災害対策に必要なあらゆる事務及び業務の遂行とその総合調整を行い、万全の措置を講ずる責務を有する。

第6条 （ゾーンの責務）

- 1項 災害管轄のゾーン・チェアパーソンは、当該ゾーン内のクラブとの総合調整を行う責務を有する。
- 2項 災害管轄のゾーン・チェアパーソンは、当該ゾーン内の各クラブと相互協力できるように調整を図るため、当該ゾーン内の緊急災害対策調整会議（以下「調整会議」という）を開き、その結果を地区対策本部に報告を行う。

第7条 （クラブ緊急災害対策本部の責務）

各クラブは、当該市町村における災害が発生した場合において、災害支援を行う必要があると認めるときは、クラブ緊急災害対策本部（以下「クラブ対策本部」という）を設置し、的確かつ迅速に支援活動を行う。

第8条 （緊急援助資金残高）

- 1項 地区緊急援助資金規定により、資金残高は常時 1,000 万円以上を確保する。
- 2項 災害発生時、被災地へ緊急援助資金として支出し、本条 1 項残高が確保できない事態になり、キャビネット会議にて提議、承認された場合、緊急災害対策本部長（地区ガバナー）は各クラブ、メンバーに対し、緊急援助資金を規模に応じて調達し、その填補は会員から徴収する。

第 2 章 地区緊急災害支援センター

第9条 （地区緊急災害支援センター）

- 1項 本部長は、必要と認めるときは地区対策本部に地区緊急災害支援センター（以下「支援センター」という）を設置する事ができる。
- 2項 支援センターの組織構成は以下の通りとする。
 - ・ 支援センター委員長は、本部長が就任し、地区対策本部長職と兼務する。
 - ・ 副委員長に第 1 副地区ガバナー、第 2 副地区ガバナー。
 - ・ 委員に地区ガバナーが所属するゾーン・チェアパーソン、地区 LCIF、アラート各委員長。
 - ・ 事務局長にキャビネット幹事。
 - ・ 会計にキャビネット会計。
 - ・ 特別委員に前地区ガバナー。
- 3項 支援センターは、あらゆる情報を得て、その災害規模に応じて支援を行う。
- 4項 支援センター会議において、支援金（緊急援助資金）の配分を決め支援する。
- 5項 支援センターは、具体的な運用についてはマニュアルを作成し実行規範とし、日頃より準備を行う。

第10条 （資金の調達）

地区緊急援助資金から、災害規模に応じた資金を調達する。またクラブ及び

会員並びに地域社会の個人、団体その他の人々からの寄付金、義援金等を受けて調達する。

第11条 (表彰)

資金の調達に功労のあったクラブ、個人、団体等に対し表彰及び感謝の意を表すことができる。

第3章 会 計

第12条 (会計処理)

- 1項 地区対策本部が設置されたとき、会計処理を明確にするため特別専用口座を開設する。
- 2項 支援センターの基本財源は、前10条(資金の調達)に基づき地区緊急援助資金からの立替金を充当する。LCIFからの入金や他地区クラブ、個人、団体等からの寄付金、義援金等を財源とし、適正に入出金を管理する。

第13条 (会計年度)

会計年度は、地区対策本部が設置されたときから、年度末の6月30日までとする。

第14条 (収支報告)

年度内の会計収支報告を次年度第2回キャビネット会議までに報告とする。

第4章 解 散

第15条 (解散及び引継ぎ)

- 1項 地区緊急災害対策本部の存続期間については、災害時の終息年度末、又は本部長の終息宣言をもって解散する。
- 2項 災害時期や規模に応じて、当該年度をまたぐ場合、第4条に基づき組織を引き継ぐものとする。

3項 附 則

(施行)

この規則は、ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区 2019-2020 年度第 1 回キャビネット会議決議のあった日に公布され、2019 年 7 月 28 日から施行される。

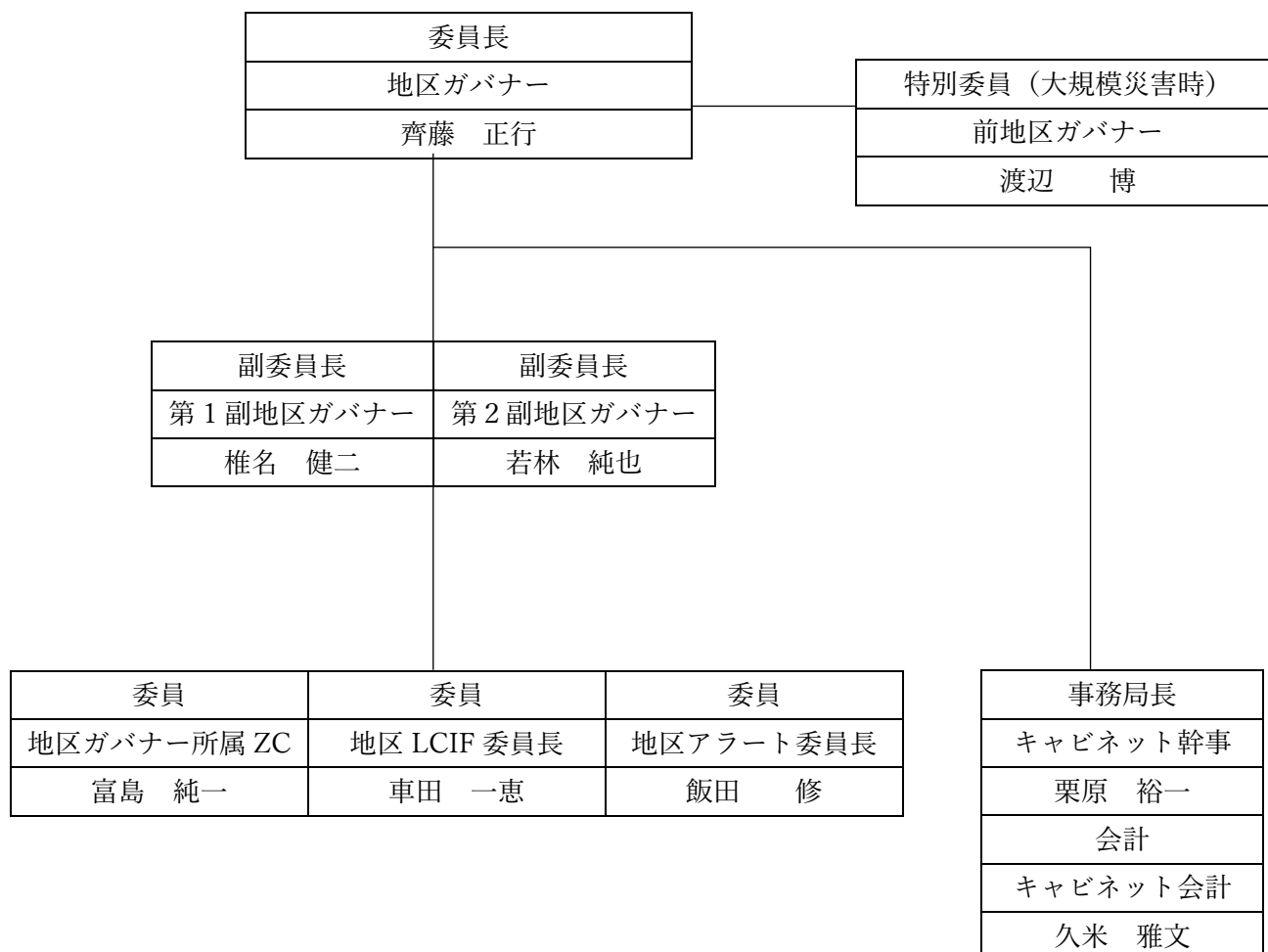
ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区

2023-2024 年度 地区緊急災害対策本部 組織図

1. 災害発生時

地区緊急災害対策本部		
本部長	地区ガバナー	齊藤 正行
副本部長	第1副地区ガバナー	椎名 健二
副本部長	第2副地区ガバナー	若林 純也
委員	地区アラート委員長	飯田 修

2. 地区緊急災害支援センター【必要に応じて本部長（地区ガバナー）が招集できる】



ライオンズクラブ国際協会 333-E 地区 地区緊急災害対策本部規則 ＝運用マニュアル＝

はじめに

災害発生に対し、地区緊急災害対策本部規則に基づき、地区緊急災害対策本部を設置し、速やかな支援対応に当るものとする。

緊急時の、即応と支援内容を確認するためにも、刻々と変化する情報収集と連絡体制が重要なポイントで有り、キャビネットとクラブ及びメンバーとの日頃のインターネット通信を広めることは必須である。

大規模災害では電話回線が不通となり、情報収集はインターネットが基本となる。災害に備えて、各クラブは行政との連絡がとれる体制を構築していく。

■災害発生・組織の編成

1. 地区緊急災害対策本部 第4条（組織）を設置

地区ガバナーは、下記のメンバーを収集し本部設置を宣言する。

【本部長】 地区ガバナー

【副本部長】 第1副地区ガバナー

【副本部長】 第2副地区ガバナー

【委員】 地区アラート委員長

尚、本部長は必要に応じて専門知識や被災地との関わり合いを持つ者を特別委員として組織に加え、速やかに行動できる体制（地区緊急災害支援センター）を造る。

*当該本部の実務的役割として、地区外からの対応や訪問の外交的窓口となる。

*本部設置について、事務局に集まる事が困難な場合は、電話、メール、インターネット等による連絡でお互いに確認しあい、本部長（地区ガバナー）宣言のもと、本部設置を宣言、また終息宣言する。

2. 地区緊急災害支援センター 上記メンバーにより地区緊急災害対策本部第9条を設置

地区緊急災害支援センター（以下「支援センター」という）は、地区ガバナーを委員長とし、支援センターを設ける。

委員長	地区ガバナー
副委員長	第1副地区ガバナー
副委員長	第2副地区ガバナー
委員	地区ガバナーが所属するZC

委員	地区LCIF委員長
委員	地区アラート委員長
事務局長	キャビネット幹事
会計	キャビネット会計
特別委員【大規模災害時】	前地区ガバナー

※大規模災害時、委員長は特別委員として前地区ガバナーを招集する事が出来る。

※収束が年度をまたぐ場合、前年度キャビネット幹部、前年度キャビネット会計は留任する。

※委員長（地区ガバナー）が必要と認めた者を委員に加えることができる。

■ 地区内にて災害発生時

被災した地域のクラブ会長は、地区ガバナー又は、地区アラート委員長に報告する。	行政などと連絡をとり、被害状況や規模などを報告する。
本部長（地区ガバナー）は地区緊急災害対策本部を設置し、支援センターを設ける。	本部長は、地区緊急災害支援センター会議を招集し、支援について協議する。 ※大規模災害時は、上記メンバーに特別委員として前地区ガバナーを招集する事が出来る。
支援センターの役割	① 被災地の要望を収集し、情報を共有化する。 ② 被災したクラブまた会員に対して支援を検討し、実行する。 ③ 被災地域の状況に応じた支援を検討し、実行する。

■ 地区外にて災害発生時

本部長（地区ガバナー）は地区緊急災害対策本部を設置し、支援センターを設ける。	本部長は、地区緊急災害支援センター会議を招集し、支援について協議する。 ※大規模災害時は、上記メンバーに特別委員として前地区ガバナーを招集する事が出来る。
支援センターの役割	① 被災地の要望を収集し、情報を共有化する。 ② 被災した地区に対し支援を検討する。 ③ 被災地域の状況に応じた支援に対して検討する。

※その他の支援については、被災地への支援活動状況に応じて、支援センター会議にて協議する。

【組織の構成別紙1参照】

■地区緊急災害支援センターの情報提供

支援センターは、支援を受けるクラブと支援するクラブの情報をインターネット（地区ホームページ）やフェイスブック「災害掲示板 333-E 地区」に掲載する。

インターネット情報の共有化により、クラブ・アクティビティとして双方間で責任を持って連絡を取り合い円滑な支援を行う。

1. 支援を受けるクラブ

- ① 災害が起きたら、被災状況を地区ガバナー、または、地区アラート委員長に連絡する
- ② 被害状況や、具体的な支援方法をインターネット、フェイスブック「災害掲示板 333-E 地区」に掲示する

③ 現状報告と支援要請（例）

・〇R〇Z〇〇クラブ 氏名〇〇 〇〇

・災害状況や規模の報告（例・地震で家が半壊、怪我人、水が出ない、等）

・どんな支援が必要か？（例・水、食料、毛布、衣類、薬、ボランティア要請、等）

・地域行政の対応状況？（例・行政での対策本部の設置か？ 行政支援状況は？）

※クラブ発信や支援センターからの情報は、インターネット、フェイスブック「災害掲示板 333-E 地区」に掲載する。刻々と変わりゆく支援情報はリアルタイムな情報のやり取りが必要である。

2. 支援するクラブ

掲載されたインターネット情報、フェイスブック「災害掲示板 333-E 地区」により、迅速なクラブ支援体制を図る。

■支援センター会議での審議

○支援策の審議

- ・被災した地区内クラブまた会員への支援策を検討
- ・他地区の大規模災害支援策を検討
- ・ボランティアや物資支援等の支援の検討

■資金の調達と表彰「地区緊急対策本部規則」を引用

○地区緊急援助資金から、規模に応じて調達し、その補填は会員から徴収する。

○各チャリティーや街頭募金などを「支援センターが定めた口座」に資金協力したクラブ・個人には規定により感謝状を贈呈する事が出来る。

【表彰に関する規定 別紙 2 参照】

■クラブにおける日頃からの準備と対応

1. クラブにおいて、アラート委員会を設ける。
尚、会員安否など、急務な対応が求められる事から、アラート委員長には会長が兼務することが望ましいが強制はしない。
2. 委員は災害情報を得られる人材である事が望ましく、インターネット情報により即行動に移せる環境を整えて置く。
3. 災害支援情報をキャッチし、遅くとも一週間以内には支援手配が完了する迅速なる行動体制が望ましい。

【クラブ内規の見本 別紙3参照】

■被災クラブの対応

○奉仕活動が迅速に受けられるように、奉仕実行班（グループ）を形成する。

1. 【連絡班】 行政機関及び地区緊急支援対策本部、NPO等の連絡
2. 【作業班】 支援物資運搬・保管・仕分作業
3. 【誘導班】 復興ボランティアの誘導

■ゾーン緊急災害対策調整会議開催と報告

1. 大規模災害時には、被災管轄ゾーン・チェアパーソンが被災ゾーン内の各クラブ会長または代理を収集し、ゾーン緊急災害対策調整会議を開催する。
2. 被災地クラブでは、クラブ対応（奉仕実行班）が出来ない事を考慮し、ゾーン内で相互応援し合いチームワークがとれるように被災管轄ゾーン・チェアパーソンが調整会議でまとめる。
3. ゾーン・チェアパーソンは、その報告を地区緊急災害対策本部長（地区ガバナー）に報告する。

別紙 1

組織の構成（対策本部） 2023-2024 年度		
本部長	地区ガバナー	齊藤 正行
副本部長	第 1 副地区ガバナー	椎名 健二
	第 2 副地区ガバナー	若林 純也
委員	地区アラート委員長	飯田 修

※本部長は、必要に応じて専門知識や被災地との関わり合いを持つ者を特別委員として組織に加え、即戦力として機動力を発揮できる体制を作る。

組織の構成（支援センター） 2023-2024 年度		
特別委員（大規模災害時）	前地区ガバナー	渡辺 博

委員長	地区ガバナー	齊藤 正行
副委員長	第 1 副地区ガバナー	椎名 健二
	第 2 副地区ガバナー	若林 純也
委員	地区ガバナーが所属する Z C	富島 純一
	地区 LCIF 委員長	車田 一恵
	地区アラート委員長	飯田 修
事務局長	地区キャビネット幹事	栗原 裕一
会計	地区キャビネット会計	久米 雅文

※収束が年度をまたぐ場合、前年度キャビネット幹部、前年度キャビネット会計は留任する。

※委員長（地区ガバナー）が必要と認めた者を委員に加えることができる。

※年度毎に担当する役員氏名が入れ替わる。

別紙 2

■表彰に関する規定

地区緊急災害支援センター第 10 条(資金の調達)の目的に賛同し、支援センターを經由して資金協力したクラブもしくは個人に対し、資金協力額に応じて感謝状等を贈呈する。

表彰内容：30 万円以上資金協力したクラブもしくは個人

別紙 3

■クラブ会則（内規）の見本 （記載例）

第〇〇条アラート委員会と委員の権限

当クラブは、災害支援を行う場合、迅速な対応を行えるようアラート委員会を設け、日頃より情報の収集に気配りを行い、いざ災害への要求が求められた場合、理事会を通さず会長承認の下、アラート委員の権限の範囲内で支援できるものとする。

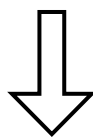
権限の範囲内とはクラブ年度予算計上の範囲内とする。それ以外は理事会で議決され、例会の承認を得るものとする。

別紙 4

地区緊急災害対策本部設置役割イメージ

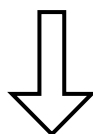
地区緊急災害対策本部・地区緊急災害支援センターの設置

- ・本部は、地区内の状況を掌握し、地区内外との総合的な窓口となる。
- ・本部は、支援センターを設置し支援体制を確立し、状況に合わせて迅速なる行動判断を下す。



被災ゾーン緊急災害対策調整会議の役割

ゾーン内のクラブ間において円滑に支援活動ができるように調整を図る。クラブ会長及び各クラブアラート委員長との調整会議を開き、円滑な支援協力を得る。



被災クラブの役割

被災状況など情報発信を行う。

被災クラブは実働部隊として行動するので、迅速に支援が受けられるように、班体制を作る。

【連絡班】 本部、ゾーン、行政及びNPO等の連絡

【作業班】 支援物資運搬・保管・仕分作業

【誘導班】 復興ボランティアの誘導

それぞれ役割をもって行う必要がある。

※様々な状況を踏まえ、スムーズな行動を開始するため、事前にシミュレーションしておく



地区ガバナーエレクト 紹介

氏 名	L 齊藤 正行 (さいとう まさゆき)
所 属	333-E地区 4R2Z 筑波ライオンズクラブ
生年月日	1965年4月18日
現住所	〒300-3267 茨城県つくば市前野1596-3

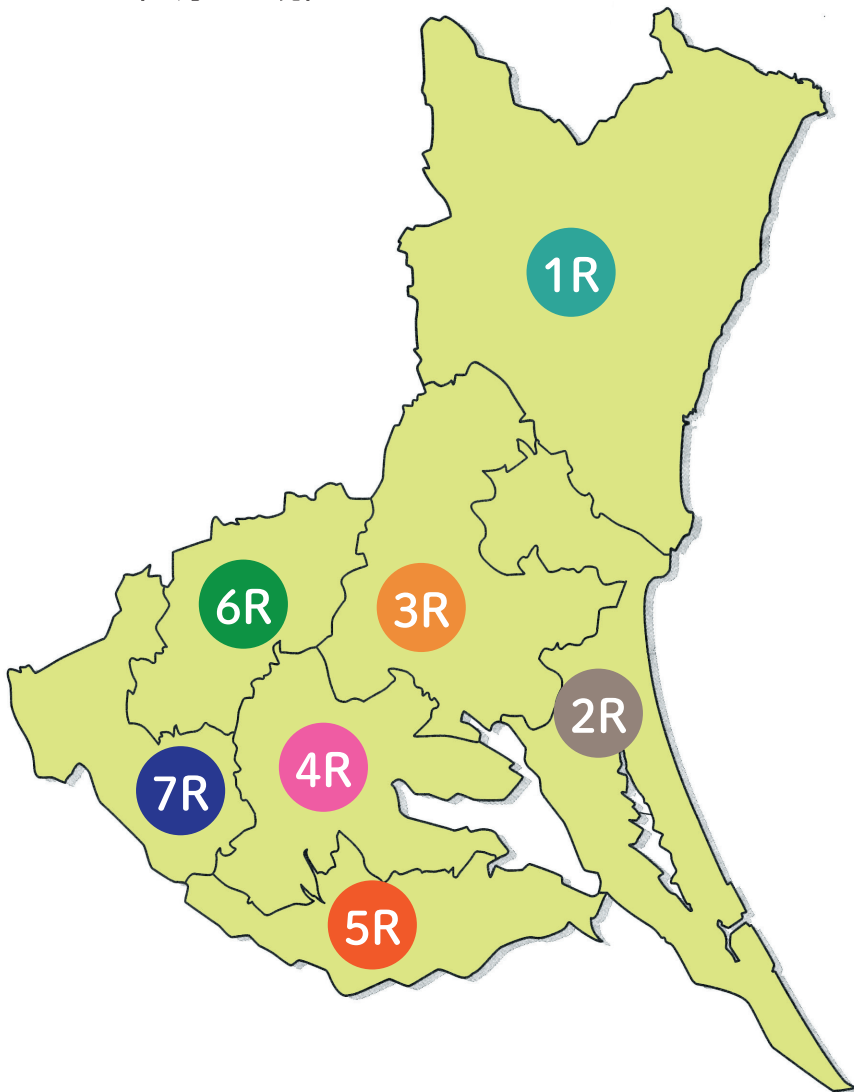
職業・役職	有限会社マックス 代表取締役 株式会社つくばコーポレーション 代表取締役
家族構成	妻 長女 次女 三女 長男
趣味	映画鑑賞 カラオケ
最終学歴	茨城県立筑波高等学校
職歴	1994年 有限会社マックス 入社 2008年 株式会社つくばコーポレーション 入社
ライオン歴	2012年 筑波ライオンズクラブ入会 2014年～2015年 クラブ会長 (第47代) 2017年～2018年 GMT・EXT・会則委員長 2018年～2021年 クラブ理事 2020年～2021年 GMTコーディネーター 2021年～2022年 4R2Zゾーン・チェアパーソン 2022年7月～2022年9月 第2副地区ガバナー 2022年9月～ 第1副地区ガバナー
ライオンズ関連受賞歴	メルビンジョーンズフェロー賞 7回 国際会長リーダーシップ賞 複合地区議長アワード 1回
ライオンズ関連研修歴	ALLI (上級ライオンズリーダーシップ研究会)
国際大会参加歴	福岡・モントリオール
OSEALフォーラム参加歴	台湾・香港・ソウル・海南島・濟州島

2023-2024 年度 キャビネット幹事・会計予定者経歴書

	幹 事	会 計
氏名	 <small>くりはら ゆういち</small> 栗原 裕一	 <small>くめ まさひと</small> 久米 雅文
生年月日 (西暦)	1970 年 11 月 18 日	1971 年 12 月 22 日
所属クラブ	筑波ライオンズクラブ	筑波ライオンズクラブ
電話	029-867-0139	0291-35-2771
FAX	029-867-0208	0291-35-2772
携帯電話	090-3401-7808	090-4008-1067
職業業種	麺類製造業	総合建設業
勤務先名	(株) 栗原製麺工場 代表取締役	(株) 久米工務店 代表取締役 (同) ANT 代表社員
ライオン歴	2013 年 クラブ入会 2014-2015 クラブ会計 2017-2018 クラブ会長 2020-2021 地区委員 2021-2022 GMT 地区委員長 2022-2023 GMT コーディネーター	2020 年 クラブ入会 2022-2023 クラブ会計
ライオン関連 受賞歴	メルビン・ジョーンズ・フェロー 5 回 国際会長賞 1 回	

ライオンズクラブ333- E 地区分布図

2023年6月15日現在



- ### 3R
- 1Z
石岡 LC
八郷 LC
美野里 LC
常陸小川 LC
茨城ひぬま LC
- 2Z
岩間 LC
笠間 LC
内原 LC

- ### 1R
- 1Z
日立 LC
高萩 LC
日立中央 LC
日立桜 LC
・多賀桜支部
日立きらら LC
日立ブーケ LC
北茨城桜 LC
- 2Z
勝田 LC
那珂湊 LC
東海 LC
勝田グリーン LC
ひたちなかベスト LC
- 3Z
常陸太田 LC
常陸大宮 LC
那珂 LC
常陸大子 LC

- ### 2R
- | | |
|---|--|
| 1Z
水戸 LC
水戸葵 LC
・アラート支部
水戸西 LC
水戸東 LC
水戸南 LC
水戸北 LC
水戸チアフル LC | 2Z
大洗 LC
鹿島 LC
鉾田 LC
潮来 LC
神栖 LC
行方 LC |
|---|--|

- ### 7R
- 1Z
古河 LC
・UFK 支部
総和 LC
茨城三和 LC
- 2Z
岩井 LC
・華の会支部
石下 LC
水海道 LC
茨城境 LC
・West Future 支部
つくばみらい LC
ごか LC

- ### 5R
- | | |
|--|--|
| 1Z
龍ヶ崎 LC
江戸崎 LC
牛久茎崎 LC
・まんぷく支部
竜ヶ崎ききょう LC | 2Z
取手 LC
守谷 LC
取手大利根 LC
利根 LC
取手中央 LC |
|--|--|

- ### 6R
- | | |
|--|---|
| 1Z
岩瀬 LC
真壁 LC
協和 LC
・こだま支部
・協和レオクラブ
常陸大和 LC | 2Z
下館 LC
茨城八千代 LC
下館巴 LC
・館支部
しもつま LC
下館シニア LC
筑西 LC |
|--|---|

- ### 4R
- | | |
|---|--|
| 1Z
土浦 LC
・フードパントリー支部
土浦亀城 LC
・いずみ支部
阿見 LC
土浦環 LC
土浦北 LC
・ロータス支部
美浦 LC
霞ヶ浦 LC
・わかさぎ支部
・しらほ支部
土浦 SORA LC | 2Z
筑波 LC
・ヤングライオンズ支部
・ハッピーチャイルド支部
・ヘレンケラー支部
・筑波レオクラブ
つくば中央 LC
・むすび支部
・バックキャスティング支部
つくば西 LC
・ラブアース支部
つくば OAK LC
・クララ支部
・Art 支部
・つくば BLISS レオクラブ
つくばアウル LC
つくば紫峰 LC
つくば HOPE LC |
|---|--|

333-E地区 ライオンズクラブの現況

1. 世界のライオンズ (2023年3月31日現在)

国または領域	クラブ数	会員数
200～	49,338	1,396,844

2. 日本のライオンズ (2023年3月31日現在)

クラブ数	会員数
2,806	100,164

3. 333複合地区 (2023年3月31日現在)

	クラブ数	会員数
333-A (新潟)	69	2,751
333-B (栃木)	46	1,450
333-C (千葉)	109	2,758
333-D (群馬)	48	1,851
333-E (茨城)	81	4,153
合計	353	12,963

4. 333-E地区 (2023年3月31日現在)

リジョン	ゾーン	クラブ数	3月末	クラブ名
1	1	7	242	日立・高萩・日立中央・日立桜(○)・日立きらら・日立ブーケ・北茨城桜
	2	5	180	勝田・那珂湊・東海・勝田グリーン・ひたちなかベスト
	3	4	137	常陸太田・常陸大宮・那珂・常陸大子
2	1	7	363	水戸・水戸葵(○)・水戸西・水戸東・水戸南・水戸北・水戸チアフル
	2	6	516	大洗・鹿島・鉾田・潮来・神栖・行方
3	1	5	140	石岡・八郷・美野里・常陸小川・茨城ひぬま
	2	4	78	岩間・友部・笠間・内原
4	1	8	668	土浦(○)・土浦亀城(○)・阿見・土浦環・土浦北(○)・美浦・霞ヶ浦(○)・土浦SORA
	2	7	541	筑波(○・△)・つくば中央(○)・つくば西(○)・つくばOAK(○・△)・つくばアウル・つくば紫峰・つくばHOPE
5	1	4	231	龍ヶ崎・江戸崎・牛久茎崎(○)・竜ヶ崎ききょう
	2	5	259	取手・守谷・取手大利根・利根・取手中央
6	1	4	131	岩瀬・真壁・協和(○・△)・常陸大和
	2	6	234	下館・茨城八千代・下館巴(○)・しもつま・下館シニア・筑西
7	1	3	140	古河(○)・総和・茨城三和
	2	6	293	岩井(○)・石下・水海道・茨城境(○)・つくばみらい・ごか
計	15	81	4,153	21クラブ支部を含む人数

※ () カッコ内、○…クラブ支部あり、△…レオクラブあり。

※レオクラブの人数は上記会員数に含まれない。

ライオンズクラブで使用している略語

略語	スペル	訳	備考
CAB	Cabinet	キャビネット	
CC	Council Chairperson	協議会議長	
CQI	Club Quality Initiative	クラブ活性化計画	
CM	Charter Member	チャーター・メンバー	クラブ結成時メンバー
CN	Charter Night	チャーターナイト	認証状伝達式
DC	District Chairperson	地区委員長	
DG	District Governor	地区ガバナー	
DGE	District Governor-Elect	地区ガバナーエレクト	
DIST	District	地区	
EXT	Extension	拡張・拡大	新クラブ結成
FVDG	First Vice District Governor	第1副地区ガバナー	
FWT	Family & Women Team	家族・女性チーム	
GAT	Global Action Team	グローバル・アクション・チーム	
GET	Global Extension Team	グローバル・エクステンション・チーム	
GLT	Grobal Leadership Team	グローバル指導力育成チーム	
GMA	Global Membership Approach	グローバル・メンバーシップ・アプローチ	
GMT	Grobal Membership Team	グローバル会員増強チーム	
GST	Grobal Service Team	グローバル奉仕チーム	
ID	International Director	国際理事	
IP	International President	国際会長	
IT	Information Technology	情報技術	
LC	Lions Club	ライオンズクラブ	
LCI	Lions Clubs International	ライオンズクラブ国際協会	
LCIF	Lions Clubs International Foundation	ライオンズクラブ国際財団	
LEO	Leadership Experience Opportunity	指導力 経験 機会	
LQ	Lions Quest	ライオンズクエスト	
MD	Multiple District	複合地区	
MJF	Melvin Jones Fellow	メルビン ジョーンズ フェロー	
OSEAL Forum	Orient and Southeast Asian Lions Forum	東洋東南アジア・フォーラム	
PCC	Past Council Chairperson	元協議会議長	
PDG	Past District Governor	元地区ガバナー	
PID	Past International Director	元国際理事	
PIP	Past International President	元国際会長	
PR	Public Relation	広報	
R	Region	リジョン	
SD	Sub-District	準地区（地区）	
SVDG	Second Vice District Governor	第二副地区ガバナー	
TT	Tail Twister	テール・ツイスター	
VDG	Vice District Governor	副地区ガバナー	
YCE	Youth Camps and Exchange	ユースキャンプ及び交換	
Z	Zone	ゾーン	
ZC	Zone Chairperson	ゾーン・チェアパーソン	

ヘボン式ローマ字綴方表

ア	A	イ	I	ウ	U	エ	E	オ	O
カ	KA	キ	KI	ク	KU	ケ	KE	コ	KO
サ	SA	シ	SHI	ス	SU	セ	SE	ソ	SO
タ	TA	チ	CHI	ツ	TSU	テ	TE	ト	TO
ナ	NA	ニ	NI	ヌ	NU	ネ	NE	ノ	NO
ハ	HA	ヒ	HI	フ	FU	ヘ	HE	ホ	HO
マ	MA	ミ	MI	ム	MU	メ	ME	モ	MO
ヤ	YA			ユ	YU			ヨ	YO
ラ	RA	リ	RI	ル	RU	レ	RE	ロ	RO
ワ	WA	ヰ	I			ヱ	E	ヲ	O
ン	N(M)								
ガ	GA	ギ	GI	グ	GU	ゲ	GE	ゴ	GO
ザ	ZA	ジ	JI	ズ	ZU	ゼ	ZE	ゾ	ZO
ダ	DA	ヂ	JI	ヅ	ZU	デ	DE	ド	DO
バ	BA	ビ	BI	ブ	BU	ベ	BE	ボ	BO
パ	PA	ピ	PI	プ	PU	ペ	PE	ポ	PO
キャ	KYA			キュ	KYU			キョ	KYO
シャ	SHA			シュ	SHU			ショ	SHO
チャ	CHA			チュ	CHU			チョ	CHO
ニャ	NYA			ニユ	NYU			ニョ	NYO
ヒャ	HYA			ヒユ	HYU			ヒョ	HYO
ミャ	MYA			ミュ	MYU			ミョ	MYO
リャ	RYA			リュ	RYU			リョ	RYO
ギャ	GYA			ギユ	GYU			ギョ	GYO
ジャ	JA			ジュ	JU			ジョ	JO
ビャ	BYA			ビユ	BYU			ビョ	BYO
ピャ	PYA			ピユ	PYU			ピョ	PYO

※参考

シェ	SHIE	チェ	CHIE	テイ	TEI	ニイ	NII	ニエ	NIE
ファ	FUA	フィ	FUI	フェ	FUE	フォ	FUO	ジェ	JIE
デイ	DEI	デュ	DEYU	ウイ	UI	ウエ	UE	ウォ	UO
ヴァ	BA	ヴィ	BI	ヴ	BU	ヴェ	BE	ヴォ	BO
ヴァ	BUA	ヴィ	BUI			ヴェ	BUE	ヴォ	BUO

※注意 「ヴァ:VA」「ヴィ:VI」「ヴ:VU」「ヴェ:VE」「ヴォ:VO」は使用不可

【ヘボン式ローマ字表記へ変換する際の注意事項】

- 撥音：B、M、Pの前の「ん」は、NではなくMで表記します。
例：難波（ナンバ）NAMBA、本間（ホンマ）HOMMA、三瓶（サンペイ）SAMPEI
- 促音：子音を重ねて表記します。
例：服部（ハットリ）HATTORI、吉川（キッカワ）KIKKAWA
ただし、チ（CHI）、チャ（CHA）、チュ（CHU）、チョ（CHO）音の前には「T」を表記します。
例：発地（ホッチ）HOTCHI、八丁（ハッチョウ）HATCHO
- 長音：OやUは記入しません。
※長音表記を希望する場合には、下記【ヘボン式によらないローマ字氏名表記】を参照してください。
「ー」を省略する場合

例：ニーナ（ニーナ）NINA、シーナ（シーナ）SHINA、サリー（サリー）SARI
「イ」を省略しない場合

例：新菜（ニイナ）NIINA、しいな（シイナ）SHIINA、さりい（サリイ）SARII
「ウ」を含む長音「ウウ」の場合（「UU」は表記しません。）

例：日向（ヒュウガ）HYUGA、裕貴（ユウキ）YUKI、優子（ユウコ）YUKO
「オ」を含む長音「オウ」の場合（「OU」は表記しません。）

例：幸太（コウタ）KOTA、洋子（ヨウコ）YOKO、亮子（リョウコ）RYOKO
「オ」を含む長音「オオ」の場合（「OO」は表記しません。）

例：大野（オオノ）ONO、大河内（オオコウチ）OKOCHI、大西（オオニシ）ONISHI
末尾が「オオ」音で、ヨミカタが「オ」の場合（「OO」と表記します。）

例：妹尾（セノオ）SENOO、高藤（タカトオ）TAKATOO、横尾（ヨコオ）YOKOO
末尾が「オウ」音で、ヨミカタが「ウ」の場合（「OU」とは表記しません。）

例：伊藤（イトウ）ITO、高藤（タカトウ）TAKATO、御園生（ミソノウ）MISONO

キャビネット事務局の運営

333複合地の歴史を紐解くと2005年にA地区の新潟県と群馬県が単県独立し、新潟県が333-A、群馬県が333-Dになりました。さらに2007年の国際大会の閉会時をもちまして栃木県が333-B、我が茨城県が新たに333-E地区として誕生になりました。

キャビネット事務局としては、準地区のB地区(栃木県、茨城県)の頃、地区ガバナーが交代するたびに事務局が移動し、開・閉局に伴うオーバーラップの期間が必要となり、事務員もその都度採用となるため、事務能力の低下等が指摘されました。その後、茨城県が333-E地区になった2007年からは地区ガバナー所在する地域に「移動キャビネット事務局」として運営されておりましたが、2014年7月に水戸市に事務局が固定化されました。

2020年度「キャビネット事務局検討委員会」が組織され検討した結果、2021年度より5年間は現在の場所で固定事務局とする結論にいたりました。

ライオンズクラブ国際協会333-E地区キャビネット事務局

〒310-0803 水戸市城南3-4-25

TEL 029-306-7750 FAX 029-306-7751

ホームページアドレス <https://www.lc333-e.com>

メールアドレス info@lc333-e.com

事務局職員の担当業務は、「キャビネットに関する事務的作業」のみです。
地区委員会・地区委員からの依頼業務はキャビネット幹事の許可が必要です。
また、クラブメンバーからの業務依頼は固くお断りします。

問い合わせ：月曜日～金曜日 9：00～17：00

休 日：土・日曜・祝日

キャビネットから発信される文書や電話・FAX等による依頼については期日までに必ずご回答ください。